



**ROTARY
CONNECTS
THE WORLD**

Stand by You

～あなたと共に～

国際ロータリー 第2660地区

ガバナー **四宮孝郎**



2019—2020 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 最終号 Vol.13

CONTENTS

ガバナーメッセージ(1年を振り返って)	1
地区代表幹事を終えて	3
ガバナー補佐を終えて	5
2019—20年度 地区財団活動資金(DDF)配分報告	10
地区ローターアクト 活動報告	13
2019—20年度 ロータリー賞 報告	14
「意義ある奉仕賞」受賞クラブ	16
米山奨学委員会/ロータリー財団	18
ロータリー財団 寄付状況	19
米山奨学会 寄付状況	21
「5月・6月度出席報告、年間平均出席率」の取り扱い	23
2020年5月度・6月度 会員数報告	24
2019—20年度 地区資金決算	26
2019—20年度 地区大会 収支及び監査報告【訂正報告書】	31
地区共同プロジェクト「友愛」最終報告書	32

1年を振り返って (新しいロータリーに向かって…)

国際ロータリー第2660地区 ガバナー **四宮 孝郎**
(大阪西南RC)



昨年12月に中国武漢市で初の症例が確認された新型コロナウイルス感染症は、1月16日に神奈川県において日本でも初感染者が報告され、以来その猛威は瞬間に全国に広がり、今や第二波・第三波が懸念されるに至っています。当然のことながら、その影響はロータリー活動にも及び、4月・5月はほとんどのクラブで例会が休会となり、ロータリーの原点である「親睦」と「奉仕」の機会が減少する日常が続きました。

シカゴのエバンストンにある国際ロータリーの本部においても、550名の職員のうち8名に感染者が出て以来完全リモートワークになり、現在も継続されています。6月初旬に予定されていた国際大会の開催が中止となったことは、115年に及ぶロータリーの歴史でも例を見ない事態でした。

「1年を振り返って」の寄稿文での冒頭が、このような文章で始まるとはつい半年ほど前には思いもよらぬ事でした。誰しもが経験する事がなかった日々刻々と変わる状況下において、当地区内の各行事・会合も中止又は延期を余儀なくされ、周到な準備をされてこられましたホストクラブ・担当ロータリアンの皆様には、多大なるご迷惑をお掛け致しました。

しかし、そのようなコロナ禍が続く中、「ロータリークラブとして、ロータリアンとして何かをしなければ」との思いが湧き起こり、日々変わるニーズに対応しながら数多くの「支援プロジェクト」が実施されました。ロータリーの精神がどのような状況下であっても強く保たれ続けられているものと確信した次第です。

それではここで昨年度前半を振り返ってみたいと思います。

7月16日より始まり11月20日で終えた公式訪問では、地区内80クラブを訪問させて頂きましたが、例会前の会長・幹事・理事役員の方々と懇談会において各クラブの現状をお聞きし、それぞれの地域における活動を肌で感じる事ができました。その後の例会運営も各クラブで創意工夫がなされており、個性溢れるものでした。地区ビジョンに掲げているように各クラブが個性豊かな活動・運営をされ、さらに魅力を増していかれることを期待しております。

12月13～14日に開催された地区大会は当地区初のRI会長代理を招聘しない大会としましたが、新しい試みとしてフレッシュロータリアン交流昼食会を開催し、当初予想をはるかに超える264名の参加を得ました。ロータリー歴の浅いロータリアンにとって、他クラブの方々と交流は今後のロータリー活動に有意義なものになっていかれるものと思います。今年度の地区大会では主にロータリーファミリーの中でも青少年の方々に焦点を当ててプログラムを組み立てました。ロータリー青少年プログラムへの皆様の理解がより一層深まったとすれば幸いです。

昨年度後半は、新型コロナウイルス禍によりロータリー活動も停滞する事がありましたが、ロータリー財団・米山奨学会への寄付については例年同様にご協力を頂き、感謝の念で一杯です。

又、心配された年度末(6月末)での退会者数が少なかったこともクラブ内での友情の絆が深いものであったからと、改めて感じさせられるものでした。

前年度のRI会長マーク・マローニー氏は新型コロナウイルス禍について次のように述べられました。

「私たち全員が一度にこれを経験することになるうとは夢にも思いませんでした。今回の危機で私たちが示した柔軟性と適応性が今後もロータリーが変化し続けるのを可能にするということです。」

今私たちは新しいロータリーの「かたち」に向かってのスタートラインに立っていると言えるのかもしれませんが。

もちろんロータリーの中核的価値観に代表される根幹は、今も昔もこれからも全く変わりませんが、その運営形式・方法は従前とは違ったものが当然求められています。各クラブの事情を鑑み、WEBを利用した例会等諸行事の運営方法や奉仕活動の在り方、独自の災害支援基金等の創設もその一例でしょう。

簡ガバナー年度が始まりはや3ヶ月が経ちましたが、新型コロナウイルス禍の収束への道筋が未だ見えない中、各クラブにおかれましては新しいロータリー活動の「かたち」を模索されている事と思います。

どの様な「かたち」であっても私達ロータリアンの心と心の結びつきはこれからも変わりなく深いものであり、各クラブが益々充実した運営をなされ、発展されていかれる事と確信致しております。

この1年間で出会う事ができたすべてのロータリアン・ロータリーファミリーの皆様へ感謝を込めて、月信最終号のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

地区代表幹事を終えて

地区代表幹事 **高谷 晋介**
(大阪西南RC)



改めて振り返りますと、四宮ガバナーから代表幹事就任の打診を頂いたのは、2016年中のことではないかと記憶しています。その後、2017年2月22日に四宮ガバナーノミニー・デジグネートの主催で四宮年度成功に向けての結団式を行いました。この日が、地区代表幹事の仕事の実質的なスタートと言えます。なんと地区の仕事に携わって実に3年半が経過したことになります。月日の経過の余りの速さには驚くばかりです。

大阪西南RCにとって、2009年-10年度の大谷ガバナー以来10年ぶりのガバナーの輩出となります。私は、大谷年度では、四宮代表幹事の下、地区財務委員長を務めましたが、代表幹事の役割や仕事の内容は正直良く分かっていませんでした。2年半の準備期間中に、先輩代表幹事の経験談の聞き取りをはじめ、片山・山本両年度に亘る財務委員会への出席、山本年度の幹事団会議・ガバナー補佐会議(予定者会議を含めると2年間)への出席等々を通して、先輩諸氏から大いに学ぶことができました。また、前任の宮里代表幹事からは資料の引継ぎを含め実務対応に関して懇切丁寧に指導頂きました。多くの皆様から代表幹事の血肉となる本当にたくさんのことを学ばせて頂きました。その学びは、①地区の役割は、クラブの自治・自主性を尊重し、クラブ毎の特性に配慮した「クラブのサポート」を行うこと、そしてこの役割を通して、地区とクラブにおいてリーダーとして活躍できる「人材の育成」に資すること②地区運営において、ガバナー方針に沿ったガバナー補佐、地区各委員会、地区幹事団の役割分担及びそれらの調和に配慮することの重要性③常に一心同体で思いを共有し、時宜を得た忌憚のないコミュニケーションを旨とするガバナーとの関係④年度間で継承すべき事項の確実な引き継ぎ等々です。これらは、1年間の代表幹事としての考え方・活動の根幹をなす重要なことばかりです。改めてご指導頂きました皆様にはこの場をお借りして御礼を申し上げます。

四宮年度の実質的なスタートはガバナーエレクト事務所が開設された2018年10月1日です。次年度に向けての地区委員会委員長予定者への次年度方針の伝達、委員会の活動計画のレビューと次年度予算の策定、各クラブからの申請に基づく地区委員会メンバーの決定等のガバナー年度のための準備作業を精力的にこなしました。予算策定においては、ガバナー、清水高士財務委員長とともに、委員長予定者との率直な意見交換を通して活動の中身の精査と予算の吟味を行いました。特に、青少年奉仕活動については、ガバナー方針により青少年奉仕部門の各委員会(米山奨学会を含む)に対してクラブ負担を直接軽減する予算組みを行いました。

これらの作業を終えて年を越えますと、四宮ガバナーが1月19日に国際協議会から帰国され、2019年2月2日の地区チーム研修セミナーを皮切りに重要行事が目白押しとなりました。3月のPETSでは、初の試みとしてRAC役員を招待し、ガバナーエレクトとクラブ会長エレクトとの懇親会にも出席してもらいました。有意義な相互交流ができたものと思います。四宮ガバナーの熱い思いを受け、青少年奉仕活動の充実は四宮年度の随所に盛り込まれることとなります。4月13日の地区研修・協議会も皆様のおかげで恙無く終えることができ、正直な気持ちとして、エレクト年度の主要3行事を無事終えられて「代表幹事の仕事もこれで半分以上終わったな!」と思っておりました。今、振り返りますと、これは極めて甘い見通しであったことを後から思い知らされることとなります。

愈々 2019年7月から四宮年度のスタートです。ガバナースローガンは「Stand by You ～あなたと共に～」。

ガバナー公式訪問には、私を含め地区幹事団はもちろんのこと、入会間もない会員もガバナーに随行して、ガバナーのお話を直接お聞きし、自クラブ以外のクラブ例会を経験できたことは、ガバナー輩出クラブの新入会員研修としても実り多いものとなりました。特に、ガバナーが、原稿なしの自然体でご自分の言葉で語りかけられた、「Stand by You」の原点であるロータリー精神・クラブビジョンの策定についての熱い思い等、説得力に満ちたお話しは、出席された全てのロータリアンの

脳裏に強く焼き付いたのではないかと思います。地区ビジョンにあります、「魅力ある、元気ある、個性のある」クラブづくりを目指すことの重要性をご理解頂けたものと確信しています。

この公式訪問中から年度末にかけては、藤本和茂委員長の率いる地区大会実行委員会が忙殺されていくこととなります。代表幹事である私も地区運営の要としての立場上、また、ホストクラブの一員として、地区大会の終了まで緊張し血圧上昇の毎日でありました。2019年12月13日・14日開催の地区大会は、四宮ガバナーの斬新なアイデアと強い思いの詰まったものになりました。地区として、多くの初めての試みがありました。RI 会長代理を招請しないことをはじめ、第1日目の冒頭のフレッシュロータリアン昼食会の開催、青少年奉仕部門にスポットを当てたプログラム構成、第2日目の本会議終了後の公開シンポジウムの開催等々です。初日開会式の650名を超える出席は記録と記憶に残るものとなりました。これまでの殻を破り新風を吹き込み、より出席者に寄り添った内容の地区大会であったと思っております。

地区大会を終え、四宮年度の後半(2020年1月から6月)に入ります。この後半期は、コロナ禍に見舞われ、IMロータリーデー、簡年度のための諸行事等、そしてハワイ国際大会までもが中止を余儀なくされました。返す返すも、準備万端整えたホノルルでの大阪ナイトを地区会員の皆様と楽しめなかったのは残念至極であります。IMロータリーデーは、ガバナー方針により、未来を担う青少年の育成に重点が置かれました。IM各組のホストクラブには、一般の方々も招待しロータリーの公共イメージの向上に資する内容とすること、同日にフレッシュロータリアン親睦交流会を開催しフレッシュロータリアンのロータリーへの意識を向上させることを二本柱として、ガバナー補佐の指導の下、創意工夫に満ちた内容で鋭意準備を進めて頂きました。残念ながら、コロナ禍のためご苦勞は全て水泡に帰すことになりました。しかし、準備に携わって頂いたホストクラブの皆様の思いと努力は、将来違う形で必ずや花開くものと思えます。

コロナ禍は地区だけではなく、各クラブの活動にも甚大な影響を及ぼしました。過去経験したことのない状況の中で、各クラブに親睦と奉仕を継続して欲しいとの四宮ガバナーの思いを実現すべく頭を悩ます日々が続きました。そのような中、コロナ禍の下での新たな日常の確立を目指し、例会・委員会活動等にWEB会議の効果的活用を奨励すると共に、例会休会への対応として、会員、クラブ間の情報交換を図る場としてHPにガバナー命名の「友愛の広場」を開設しました。誇らしいことにマーク・ダニエル・マローニー RI会長からコロナ禍の特筆される活動として、世界の10地区に選ばれました。さらに、ガバナーの呼びかけの「プロジェクト友愛」(32ページ参照)をIM単位のガバナー補佐のリーダーシップの下、2660地区全クラブのご協力を得て地区とクラブとの共同奉仕事業として実施できましたことは地区として大きな収穫となりました。クラブの自治・自主性を尊重し、クラブ毎の特性に配慮したサポート役という地区の役割を果たすとともに、地区スローガンの「Stand by You ～あなたと共に」を些かでも実践できたのではないかと思います。

代表幹事を終えるにあたって、大変ではありましたが充実した貴重な経験をさせてもらった3年間に改めて感謝したいと思います。いつも温かい目で仕事を任せて頂いた四宮ガバナー、的確なアドバイスで温かく見守って頂いたパストガバナーの皆様、支えるつもりがいつも支えて頂いたガバナー補佐の皆様、縁の下で支えて頂いた財務委員長・副代表幹事・会計をはじめとする地区幹事団の皆様、地区委員会委員長をはじめとする地区出向者の皆様、私を地区へ送り出して頂いた大阪西南RCの皆様、そして、こんな私を明るく献身的に支えて頂きましたガバナー事務所の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

ガバナー補佐を終えて

IM第2組 ガバナー補佐

古城紀雄

(千里RC)



終盤4ヶ月は未曾有のコロナ禍対応で慌ただしく過ごすこととなりましたが、今は、この6月末までのおよそ2年半にわたってガバナー補佐としての役職に微力を尽くすことができたことと安堵しています。まずはロータリー歴の短い私を懸命に応援して下さった千里RCの仲間みなさん、協働いただいた会長・幹事・事務局に皆さんを中心とした第2組15RCの方々にはまずはお礼申し上げます次第です。

補佐エレクトの活動を開始するにあたり、松尾浩がバナー補佐をお願いしてよほどのことのない限りクラブ訪問と一緒にさせていただきました。お陰様でこの時期に経験不足をいささかでも補うべき情報収集活動ができたのかなと思っております。「また来たか、と思われる方も多いとは思いますが、…」と始める私の挨拶にも双方が慣れて、いくつかのRCのアセンブリーでは本音で建設的な意見交換ができたのではないかと思います。幸い、今年の2月末までに15RCにそれぞれおよそ5回の訪問を終えたときにはある種の達成感がありました。

この訪問の過程で、ここ日本でそして我が地区で、職業奉仕を誇りにかけがえのない親睦活動を協働してしっかりルールを遵守し豊かで夢多いロータリー人生に自信を築きつつあった(ロータリー歴20-30年の)メンバーの方々が、柔軟性と多様性に舵をとる昨今の国際ロータリー方針に対し、何かしら言いようのない違和感と疎外感を感じ始めているかのような気配を感じることがありました。このことはすでに多くの方々の指摘にもありますが、この気配には大げさに言えば時として危機感すら感じてしまいました。

勿論、ガバナー補佐の立場としては、『クラブ自治尊重』を標榜するロータリークラブ活動は、一方で国際ロータリーの打ち出す方向を理解しながら、それこそ柔軟に対応して『自分のクラブの進むべき道を決めて自分たちで進むことができる』ことを強調する流れであったかと思えます。しかし、この違和感・疎外感問題に対しては地域・国・世代によりそれぞれ多様な対処が展開されており、今後も日本のロータリーでしっかり背負ってゆくべき課題であろうと思われました。幸い、今年度の簡ガバナーには「BACK, To the FUTURE」(~基本に戻って、未来へ~)を地区スローガンとされており、上述の意味でまことに時宜を得ていると私は感じ入っています。

さて、このコロナ禍でのロータリー活動で注目すべきは6月5日にRIのマローニー会長とクナーク会長エレクトより全世界の地区バナーとガバナーエレクトに発せられメッセージであろうと思えます。「このコロナ禍のなか、世界をつなぐ今日のロータリーはかつてないほど(世界に)必要とされている、とし、この困難な状況下でなされた心打たれる活動をいくつか紹介する」内容の文書であったかと思えます。世界で525にのぼる地区の中より10地区での活動が取り上げられていました。日本からはなんと我が地区のみが「友愛の広場」活動を中心に詳しく紹介されていました。このことはマローニー・四宮年度に多少なりとも参画したひとりとして実に誇らしいことでした。なお、これに関する「友愛プロジェクト」活動では、地区が、「災害支援積立金」を原資にし、これに各クラブからの醸金を加えて、医療用テント、防護服、フェイスシールド、マスクを購入して、頑張る医療機関へ寄贈する内容で具体化されました。これには近隣各クラブの会長さんを中心に贈呈式に積極的に参加してもらい、各クラブにその様子を伝えてもらい喜んでいただいたことでした。

「Stand by You」なるわかり易い地区スローガンのもとに結構忙しい思いをしながら務めたガバナー補佐役でしたが、基本的には、折々で「ロータリーはクラブ主体であり、また会員同士はあくまでフラットである」というコンセプトのもとにフットワークよく実践してゆかれる四宮ガバナーの流れを踏襲し続ける日々であったとも言えます。加えて、高谷代表幹事、吹田副代表幹事、上田副代表幹事、そして他の5人のガバナー補佐を加えた10人が腹藏なく十分意見交換しつつ運営してゆくスタイルに、この四宮クルーの一員として微力を尽くせる自分に幸せすら感じました。その意味でガバナーをはじめとしてこのクルーの皆さんに心からお礼申し上げます次第です。勿論、今後この絆をしっかり保持してゆきたいと強く念じております。

世が世なら、ホストクラブの面々とともに各組でのロータリーデイをしっかりやり遂げ、フレッシュロータリアンの方々と乾杯し、ハワイの世界大会での打ち上げでは四宮ガバナーを高々と胴上げする予定でした。

実は3月から3か月の例会中止がその後のロータリー活動にどのように影響するかについては大変気をもみました。しかし、いずれのクラブでも、再開後の例会ではマスクで覆いきれない「満面の笑み」に象徴される「ロータリーマインドの堅持」が明確に表現されていたとのことで、何よりのことと安堵もしています。ガバナー月信ではこの6月末での退会者は予想を大きく下回ったと嬉しく報告されていました。

長くなりましたが、ガバナー補佐を終えるにあたり、お世話になった多くの方々に深謝申し上げます。簡年度以降の地区発展を信じ、お祈り申し上げます。

ガバナー補佐を終えて

IM第3組 ガバナー補佐 **福田 治夫**
(守ロイブニングRC)



2019-20年度 IM第3組ガバナー補佐の任期を無事に終えられたのも、IM第3組各クラブ会長・幹事様をはじめ全ロータリアンの支えがあったのと、深く感謝申し上げます。

新しいIM第3組2年目で丹羽直前ガバナー補佐より引き継いだ会長幹事会・愛称「燦燦会」をより発展させるために私なりに工夫して開催してまいりましたが、コロナウイルス感染拡大防止のために後半は開催を見送りました。2月下旬実施予定の「燦燦会」は「ロータリーデー」を成功させるための議題が中心であり、その「ロータリーデー」も急遽中止決定をしたため、次回開催予定の5月には落ち着くだろうとの予測の下「不要不急」と考え中止しました。その後の社会情勢は周知の通りであります。結果、任期最後の約4ヶ月は皆様方と十分な会合、相談、活動もなく任期を満了しますことは誠に残念であります。ガバナー補佐としては課題の積み残しばかりで申し訳なく思っております。

IM第3組「ロータリーデー」のホストクラブ守ロイブニングRCでは約一年間をかけて取り組んでいただきました。また「フレッシュロータリアン親睦交流会」実施に向けてでは、各クラブから実行委員を募り、互選で選ばれた竹嶋浩之実行委員長(枚方RC)のリーダーシップのもと会議を重ね緻密な計画を立てて頂いたことにも心から感謝申し上げます。

さて、年度当初に「ロータリーショーケースへの投稿」をお願いしましたところ、各クラブの積極的な投稿協力もあり、IM第3組ではほとんどのロータリークラブがロータリー賞を受賞することになりました。その中には、今年初めてのロータリー賞受賞でありながら「意義ある奉仕賞」に選ばれたクラブもあります。各クラブで普段から行われている「奉仕活動」が如何に素晴らしいことであるかと言う証です。皆様のご協力で深く感謝します。

また、コロナウイルス感染拡大防止対策のため、又はその影響で困っておられる方々への支援などのため、各クラブが予算を工面されてそれぞれの地域のニーズに合った多くの奉仕活動が行われました。急遽創設した地区の「友愛プロジェクト」にも賛同と多くの寄付をいただきました。「コロナと闘う病院」へのフェイスシールド贈呈式には多くのクラブの方々の協力を得ることができました。改めてロータリーの素晴らしさと皆様「緊急時の奉仕」に対する行動力に感銘しました。

最後に、地区幹事団並びにガバナー事務所スタッフの皆さんにも感謝申し上げますと共に再度、この一年間IM第3組の全ロータリアン、各クラブ事務局の皆様には誠にお世話になりました。重ね重ねお礼を申し上げます。ありがとうございます。

ガバナー補佐を終えて

IM第4組 ガバナー補佐 **加茂次也**
(東大阪RC)



ロータリーの何たるかも知らず、またそれを理解しようと努力もせず、東大阪ロータリークラブで名ばかりのロータリアンとして長らく過ごしておりました。そのような中で地区クラブ奉仕・拡大増強委員会に出向しましたが、同委員会は2017-18年度から任期3年委員長委員会となり、大阪南RCの藤井眞澄氏が委員長に就任され、私は副委員長として出向を続けておりました。そんな折、ガバナー補佐ノミネーに選出して頂き、ガバナー補佐になるまで同委員会で勉強させて頂いておりました。

私がガバナー補佐エレクトの時、つまり鈴木慶一ガバナー補佐の時にIM再編により旧IM第4組の10クラブと旧IM第7組の4クラブが合併して新IM第4組が誕生しました。文化の違う二つのグループの合併であったので、何らかの軋轢が生まれるのではないかと危惧しておりましたが、鈴木ガバナー補佐のご配慮もあり、何も問題は起こりませんでした。ただ、新生IM第4組のロータリーデーのホストを務められた大阪なにわRCが既に解散を決められている事を知った時には流石に驚きました。

ガバナー補佐エレクトの時に鈴木ガバナー補佐の立振る舞いを見てガバナー補佐になるための勉強をもっとしておけばよかったと後悔することになるのですが、委員会同様「先生」が立派過ぎてこれは足元にも及ばないと最初から努力、勉強を怠りガバナー補佐になる日を迎えてしまいました。あるクラブのクラブ協議会でRIの予算の事を尋ねられ、答えられないでいると、地区に出向していたそのクラブの会員が代わって答えて頂いて助けられたこともありました。このように不勉強のままのガバナー補佐ではありましたが、ガバナー公式訪問前のクラブ訪問並びにクラブ協議会出席は、四宮ガバナーがそのクラブをより知って頂くためのものであると心得て、私なりに対応したつもりではおります。

12月の地区大会が終わり、年を越して1月に一クラブだけクラブ協議会に出席しましたが、その他のクラブは3月以降に予定しておりました。ところが2月以降のコロナ感染拡大により、二転三転して結局予定していた全てのクラブに訪問できず、収束に向かった6月になり3クラブだけ訪問して四宮年度が終わりました。その6月に展開された、特別プロジェクト「友愛」でIM第4組は不職布マスクの配布事業を任せられ、IM内クラブに働きかけた結果、6クラブが2万枚余りのマスクを学校、福祉施設等に寄贈しました。この「有事」における事業を通じてロータリーの事業主体はあくまでもクラブであることを徹底して教えて頂きました。

私自身ガバナー補佐を務めて、四宮ガバナーをはじめ、多くの尊敬できるロータリアンとお会いできました。そしてその方々からロータリーの何たるかを私なりに学ばせて頂き、得ることの多いエレクトの時代を含め2年間を過ごしました。しかしこのような私であったので、逆に皆様にご迷惑をお掛けしたと思います。ガバナー補佐を終えるにあたって、これらのことに心より感謝とお詫びを申し上げます。

ガバナー補佐を終えて

IM第5組 ガバナー補佐 **木越 正司**
(大阪西RC)



私はIM第5組のガバナー補佐を担当いたしました。前任の川上AGのもと、ガバナー補佐エレクトの時期或いはそれ以前より担当していましたAGノミニー期間を含めると、概ね2年半の間AG及びAGEとしての役割をさせていただきましたこととなります。この間IM第5組12クラブの会長・幹事様はじめロータリアンの皆様及び地区関係者の皆様方には大変お世話になると同時に、温かく接していただきましたことに深く感謝申し上げます。

2019-20年度第2660地区、四宮Gの地区活動方針に基づき第1回目の各クラブ訪問を2018-19年度山本G年度の後半期より実施して参りました。また、四宮Gの公式訪問日2週間前を第2回目の訪問日として実施し、各クラブの年度計画を中心に議論させていただきました。特に当該年度の重点事項であった入会5年未満のフレッシュロータリアンに対する取り組みやクラブビジョンの策定及びロータリー賞の取得への取組み等を推奨してきました。

ところが、2019-20年度の後半期になると2020年2月頃から新型コロナウイルス感染に伴い各クラブは共に例会を中止せざるを得なくなり、またクラブ訪問も行う事ができなくなりました。新型コロナウイルス感染状況を見ながら対応を考えたとしていましたが、4月7日に発令された緊急事態宣言を受けて、いよいよ目先が見えない暗礁に乗り上げたような状況に至りました。

このような危機的状況において、ロータリーは何をすべきか？ロータリーは何ができるのか？考える毎日でありました。緊急事態宣言が出された翌日の4月8日は二水会（月一度のガバナー補佐会議）があり、私は心臓の不整脈手術で退院した当日であったため、ZOOMによる参加をしました。私はこの入院期間中に、いま何が求められているのか実現可能な具体的方策を整理してみました。新型コロナの基本となる対策は感染を見極める検査が重要であり、まずは検査する施設として屋外での空間づくりが必要であると考えました。そのためには、如何なる場所でも瞬時に組立てが可能であり、換気が十分である上屋が必要であるとの結論に至りました。二水会終了後にガバナー事務所におられた高谷代表幹事にすぐに連絡し提案した次第です。直ちに四宮Gに話が伝わり取り組むことの賛同を得ました。また、その二水会にて四宮Gより各組単位で取り組むことを考えるという提案があり、IM第5組として共同事業とすることを決めた次第です。

このことがあって以来、この医療用テントの製作を行っている太陽工業(株)と関係を持っておられた大阪西RCの丹生会員を通じて、同社と打合せることになり、テントの性能や価格などを協議すると同時に、寄贈先を検討することになりました。寄贈先は公的機関でないという意味がないとの考えから、大阪市にアプローチしましたが相手にされず、ある人のルートで大阪赤十字病院にも参りました。しかし、既にテントは完備しており無理でした。最終的に大阪府危機管理センターに掛け合いPCR検査を実施するタイミングでもあり、南センター長様より医療用テントが必要であるとの回答があり、事業が成立するということになりました。正に危機対応に答えることができた喜びで一杯でした。

一方、IM第5組12クラブにはすべてのクラブに出資していただくことが大きな目標だったので、各クラブの会長様には一人ずつ連絡を取り理事会にかけていただくことの手配を取り付けました。どのクラブも異論はなく、補助金を除く総額445万円、一人当たり平均8,000円を超える出資をしていただくことができました。やはり、クラブ訪問や会長幹事会を通じて日頃の人間関係がうまく機能していたことが大きな成果に繋がったと思います。また、テント内部は心斎橋ロータリーの森田会員の会社により抗ウイルス効果のある空気触媒を無料で塗装して頂きました。この空気触媒はJR西日本や大阪市地下鉄の車輪にもなされており、優れた効果を発揮するものであります。IM第5組をワンチームとする考えは地区AGとしての役割そのものであり、達成できたことへの喜びは感無量でした。

このようにして、医療用テント4基をIM第5組全クラブが資金を拠出し、大阪府に寄贈することが決まりました。2020年6月11日、大阪府の主催のもと大阪府本館の正庁の間にて「感謝状贈呈式」として開催して頂きました。大阪府からは田中副知事、橋本危機管理監、小池危機管理室長、南危機管理センター長が臨席されました。ロータリーからは四宮G、高谷代表幹事、地区公共イメージ向上委員会委員長、副委員長はじめ柿本元AGE、IM5組各クラブ会長が参加しました。私が贈呈目録を読み上げた後、田中副知事より吉村洋文知事名にて感謝状をいただきました。私は感謝状を受領するとともに謝辞を申し上げました。この事業を遂行してきて本当によかったと思った瞬間でありました。なお、この事業は当地区の新型コロナウイルス対策共同事業「プロジェクト友愛」の一つとして位置づけられ、大きな成果につながると共に、新聞やテレビニュースにも取り上げられました。

さて、私は今年度のガバナー補佐を終えますが、今回の新型コロナウイルスのような、危機対応におけるロータリーの奉仕事業のあり方について考えさせられたことを以下に示します。

- ①社会のニーズは時間と共に刻々変化し、またその変化が速いことである。
- ②変化するニーズと対応するシーズは正にタイミングが重要であり、タイミングを失した奉仕は何の意味も持たない。本当に必要な支援はこのニーズに如何にジャスト・イン・タイムに行うかである。しかし、物事を発想・着手・実行・完結させるまでの時間はこのタイミングに合わせる事ができるのか？が問われる。
- ③危機対応の奉仕事業を一つのロータリークラブで行うには、資金規模に限界があることや上記に示した迅速な対応はなかなか難しい。むしろ今回のようなIM単位に集約した団体行動の方が動き易く各クラブも協力しやすい。
- ④ロータリーが目指している「クラブが主体で独自性を重視する」という考えからは相反することになるという思いは常にある。しかし、このギャップに対しては危機対応時と平時との区別をつけることが必要であると思われる。

このようにIM単位の組が一つの団体として奉仕事業を実施したことが成果に繋がったものと思われま。新型コロナウイルス問題は大きな危機（ピンチ）ではありますが、一致団結して行動を起こす機会とエネルギーを与えてくれました。正にピンチはチャンスを生み出したと言えます。ロータリーにおいて奉仕する心は各個人に委ねられたものではありませんが、行動を起こすことの意義においては、集団となって行う事の方が効果的、効率的であると言えます。奉仕事業の実行単位はあくまでクラブであります。時としてその規模を拡大するために多くのクラブが集合体になって共通の目的に向かって活動することも必要な場合があると考えます。そのことを「友愛の精神をもってプロジェクトを行う」という言葉で括る意味があると思いました。

私は今年度ガバナー補佐で経験できたことは、ロータリー生活において大きな感動と成果を得たことでもあります。これも大阪西RC山内会長、西川幹事様をはじめとするIM第5組の多くのロータリアンのご協力、地区事務所の五味事務所長、船橋様のご支援を得たおかげであります。関係された皆様には心から感謝を申し上げ、ガバナー補佐としての御礼とさせていただきます。ありがとうございました。

ガバナー補佐を終えて

IM第6組 ガバナー補佐 **北村 讓**
(大阪中之島RC)



ガバナー補佐在任中は、真摯にお付き合い頂きまして誠にありがとうございました。

今年度、四宮ガバナーはこれからの1年間、クラブの皆様と共に考え・悩み・歩み、そして楽しんで参りたいとの思いから、地区目標6項目、クラブへの強調事項3項目、地区スローガン「”Stand by You”～あなたと共に～」を掲げられました。ガバナー補佐として、その意思をIM6組の各クラブへしっかり伝えようとの決意のもとスタートいたしました。結果的に、各クラブの皆様の温かいご支援とご理解にホッとした次第です。

2019年2月から5月にかけて、「地区チーム研修セミナー」、「補助金管理セミナー」、「PETS」、「地区研修・協議会」、「地区会員増強セミナー」が開催されました。また、7月から11月にかけては、ガバナー公式訪問2週間前の第2回目のガバナー補佐訪問(3回目は中止)も予定通り実施し有意義な時間を持つことができました。

12月には、地区大会、地区大会晩餐会、FR親睦昼食会が盛大に開催されました。

中でも、恒例の会長・幹事会(六輪会)は、ほぼ毎回全員参加のもと5回開催され、特に情報の共有をテーマに各クラブの悩みを率直に話し合うことが出来、結果的に大いに懇親を深めることができました。

また、フレッシュロータリアン(※FR)親睦交流会委員会も、ホストクラブ会長とFR親睦交流会委員長の協力のもと、5回開催いたしました。同委員会は、クラブ間の垣根を超え、悩み・楽しさ・情報他を共有できることを目的として、ホストクラブだけの会員でなくIM6組各クラブから1～3名のFRを委員に選任頂きました。この繋がりが人間関係の構築にプラスになると考えたからです。結果的に快く受け入れていただきましたが、これも六輪会(会長・幹事)で情報の交換ができたお陰と考えております。

2020年5月のロータリーデーは、特に青少年対象にロータリアンも興味を持てる「10代から気を付ける健康&身体づくり」をテーマに「青少年が将来に向けて気を付けたら得をすること損をすること」の演題で基調講演・シンポジウムを企画しました。また、FR親睦交流会は、「IM6組のFRがクラブを越えてお互いを知る機会」の場として、参加してもらえれば楽しく懇親・親睦が持てる内容の企画を委員会で立案し開催の予定でした。

しかしながら、これらの企画は、ご承知の「新型コロナウイルス感染症の蔓延」により中止をせざるを得ない状況となりました。大変心残りで残念な結果となってしまいましたが、ここで得ることができた経験や縁をこれからの繋いでいく事が「災い転じて福となす」ことではないでしょうか。この縁を大事にしたいと思います。

年度末には、地区特別プロジェクト「友愛」でIM6組内の各クラブと地区との共同奉仕活動で「地方独立行政法人大阪府立病院機構(傘下に5病院)と阪和第2病院へフェイスシールドの寄贈」を行い贈呈式で感謝状を頂きました。それが、産経新聞、読売新聞、大阪日日新聞の三紙に掲載されました。

加えて、6月末にはIM6組内全11クラブのロータリー賞獲得も決まりました。ありがとうございました。

最後に、IM6組各クラブ会長・幹事・会員の皆様、ガバナー事務所の皆様、四宮ガバナー・高谷地区代表幹事並びに地区役員の皆様方・同期のガバナー補佐の皆様、誠にありがとうございました。

四宮ガバナーの思い描かれた”Stand by You”～あなたと共に～少しでも実現できたでしょうか!?

※フレッシュロータリアン：FR

2019-20年度 地区財団活動資金 (DDF) 配分報告

ロータリー財団委員会 委員長 **福家 宏**
パストガバナー
(八尾中央RC)

ロータリー財団の補助金プログラムに地区が参加する為に署名し提出する**地区の覚書 (MOU)**「第7項 補助金の使用に関する報告」のなかで **地区は、全ての地区財団活動資金 (DDF) の使用に関して、クラブに報告しなければならない**と定められています。つきましては2019-20年度の当地区DDF配分実績を下記にご報告申し上げます。

地区財団委員会では、今後も地区財団活動資金の公正かつ積極的な配分を実施して参りますので、地区内クラブにおかれましては社会奉仕活動や国際奉仕活動に財団補助金を是非ご活用下さい。

2019-20年度 第2660地区 DDF配分実績

収 入 (US\$)		支 出 (US\$)	
2016-17年次基金寄付の50%	330,596.12	ポリオ基金寄付	66,200.00
恒久基金寄付収益の50%	31,371.07	ロータリー平和センターへ寄付	10,000.00
2018-19年度からの繰越金	72,994.01	地区補助金	180,837.21
		グローバル補助金	89,095.00
合 計	434,961.20	合 計	346,132.21
残 高 (2020-21年度に繰越)			88,828.99

グローバル補助金のためのDDF配分実績

代表提唱クラブ (RC)	重点分野	実施国	補助金額 (US\$)
大阪御堂筋本町	疾病予防と治療	台湾	8,000.00
大阪梅田	疾病予防と治療 (職業研修)	日本	8,000.00
豊中	疾病予防と治療	タイ	20,000.00
大阪心斎橋	疾病予防と治療	タイ	17,000.00
大東中央	基本的教育と識字率向上	台湾	5,000.00
茨木	平和構築と紛争予防 (奨学金)	英国	26,095.00
東大阪東 (共同提唱)	疾病予防と治療	タイ	5,000.00

地区補助金のためのDDF配分実績

クラブ	活動の種類	活動内容	補助金額
吹田西	国際奉仕	タイ国ナコンパノム県の学校に冷却付浄水装置の設置	\$2,800
大阪リバーサイド	社会奉仕	児童養護施設入所者とのボウリング大会・食事会	\$2,091
豊中	奨学金	留学生への奨学金提供	\$4,091
大阪ユニバーサルシティ	社会奉仕	児童福祉施設の子供たちを遊園地に招待	\$2,865
大阪中之島	国際奉仕	ベトナムダナン病院における鼻内内視鏡手術器具の支援	\$3,068
茨木東	国際奉仕	カンボジア郊外の農村部の家庭や小学校に浄水器を設置	\$2,416
吹田	国際奉仕	カンボジアの入院中の子どもに安全に医療を届ける	\$7,623
八尾	社会奉仕	不登校生徒・児童の教育を支援	\$4,909
大阪南	社会奉仕	児童養護施設の子供達がプロサッカー選手と触れ合う	\$5,455
門真	社会奉仕	門真市内小中学生にスポーツの楽しさ、人との交流、チームワークの大切さを知る機会を提供する	\$1,195
東大阪	国際奉仕	台湾南投県の学校へ教育用楽器(洋式太鼓、木琴等)の寄贈	\$2,545
八尾中央	国際奉仕	タイ国パヤオ県の公立学校生徒たちの栄養改善	\$2,534
大阪心斎橋	国際奉仕	フィリピン マニラ郊外の児童に朝食提供	\$2,273
くずは	社会奉仕	少年野球を通じて子供たちの健全な育成を図る	\$2,273
箕面	社会奉仕	箕面市に対し、マタニティマークを寄贈し、マークの認知度を高めるための啓発活動を行う	\$3,120
大阪アーバン	奨学金	留学生への奨学金提供	\$2,182
交野	社会奉仕	小中一貫校のモデル校にWebカメラ、パソコン、テレビ等を設置	\$4,636
大阪西	国際奉仕	バングラディッシュの孤児院と教育施設に「女性・児童福祉センター」の建設を支援	\$4,300
大阪堂島	国際奉仕(奨学金)	アフリカ ケニアの進学できない子供達に対する奨学金の援助	\$2,200
大阪難波	国際奉仕	フィリピン セブ島の貧困地域の小学校および児童への文具品・衣類等の寄贈	\$2,278
大阪西南	国際奉仕	ワシントン州シアトルの18歳から30歳の若手人材を交換し、次世代のロータリアンの育成、国と国の相互理解と平和を促進する	\$5,156
東大阪中央	社会奉仕	児童養護施設の子供達を遊園地に招待	\$1,865
大阪梅田	社会奉仕	知的障がいのある大阪府立支援学校の生徒及びその父兄を対象にスポーツの教室を開催したり、試合観戦に招待	\$1,149
大阪天満橋	社会奉仕	「気がかりな行動」を示す地域の子供達とその家族、および彼らに専門的な治療・指導を行う福祉施設関係者との社会奉仕事業	\$491
大阪柏原	社会奉仕	児童養護施設の子供たちを遊園地に招待	\$5,455
大阪北	国際奉仕	野球によるタンザニア国の青少年の育成	\$9,091
大阪中央	国際奉仕	カンボジアの女性就労支援のためのミシン提供と縫製技術の習得支援	\$4,639
大阪帝塚山	国際奉仕	カンボジア、プノンペンにおいて楽器を贈呈	\$4,551
高槻西	国際奉仕	インド、デカン高原の無医地区の医療活動支援	\$1,604

クラブ	活動の種類	活動内容	補助金額
大東中央	社会奉仕	大東市に伝える50余りの民話を出版と配布	\$2,239
高槻東	社会奉仕	高槻のフェスティバル実行委員会と共に宣伝広告事業を担当し、児童養護施設で暮らす子供たちを招待	\$2,268
茨木	国際奉仕	救急バイクをジョグジャカルタの病院に寄贈する	\$4,864
大阪西南	国際奉仕 (RAC合同)	フィリピンの女子児童の修学を円滑にし、衛生面の支援に加え、女性の社会進出の向上に寄与	\$2,250
茨木東	社会奉仕 (RAC合同)	茨木市内児童養護施設の体育大会にベンチの寄贈および運動会の準備と参加	\$1,682
大阪リバーサイド	社会奉仕 (RAC合同)	東日本大震災により被災した学校に物品寄贈と、海浜植物の再生活動周知のための看板設置	\$2,727
守口	社会奉仕 (RAC合同)	ゲームや防災講習を通じて地元の子供達と交流を図り、守口市民祭りを支援	\$1,826
大阪天満橋	国際奉仕 (RAC合同)	タイの小学校に逆浸透圧膜式浄水器を設置、小学生や保護者に水の消費に関する正しい知識を習得してもらう	\$2,727
吹田江坂	社会奉仕 (RAC合同)	ロータリアンとローターアクターが被虐待児童をアミューズメント・パークに招待	\$2,778
大阪ユニバーサルシティ	社会奉仕 (RAC合同)	RAC会員と共に、児童福祉施設の子供達を遊園地に招待	\$1,868
池田	社会奉仕 (RAC合同)	交通事故削減を目的に、車輛ラッピングを提供	\$2,778
枚方	社会奉仕 (RAC合同)	自然環境保護を目的に河川敷清掃	\$1,485
八尾	社会奉仕 (RAC合同)	公園にイルミネーションを設置点灯し、地域の防災に役立てる また不登校児童を招待し、RAC会員とともにリクリエーションを楽しむ	\$2,500
大阪北梅田	保健 (Covid-19)	特別養護老人ホームの入所者および職員に感染対策用マスクを寄贈	\$3,056
寝屋川	保健 (Covid-19)	福祉施設へマスク寄贈	\$4,630
八尾	保健 (Covid-19)	恵まれない児童や里親にマスクを寄贈	\$4,630
茨木西	保健 (Covid-19)	支援を必要とする人々にマスクを寄贈	\$4,630
守口	保健 (Covid-19)	支援を必要としている人々へマスクを寄贈	\$4,125
高槻	保健 (Covid-19)	支援を必要としている人々にマスクを寄贈	\$4,630
箕面	保健 (Covid-19)	福祉施設や小中学校に除菌剤を寄贈	\$4,630
大阪西	保健 (Covid-19)	医療施設へシェルター式医療用テントを寄贈	\$4,630
池田	保健 (Covid-19)	医療施設へ医療用防護服の寄贈	\$4,630
門真	保健 (Covid-19)	警察署員へマスク寄贈	\$2,648
交野	保健 (Covid-19)	医療機関や学校へマスク寄贈	\$4,630
茨木	保健 (RAC合同 / Covid-19)	小中学校に感染を予防するため非接触型体温計を寄贈	\$2,727

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト代表 **上村優太**
(守口RAC)

「ローターアクトWEB年次大会」報告

地区ターゲット「彩」をテーマに活動してきたローターアクトクラブ(以下RAC)の地区年次大会を下記の通り行いました。

開催日時：2020年6月7日(日) 13:00 開会点鐘 14:30 閉会点鐘

開催場所：WEB配信の視聴が可能な環境(自宅等)

ホストクラブ：守口RAC(提唱クラブ 守口RC)

登録料：無料

当初の予定では5月17日(日)に守口エナジーホールにて開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地区年次大会は一度中止となりました。しかしホストクラブである守口RACや地区役員、地区内RACの会員1人1人の思いにより、予定を6月7日(日)に変更し、開催方法を対面ではなくWEB開催へ変更する事により開催が叶いました。大会テーマを「BLOOM」とし、個性あふれる会員で構成される各クラブを彩のある花に見立て、一年間の活動を通して当地区にどのような花が咲いたかを披露する場として企画運営を行いました。

配信方法は初の試みとなる動画配信ツール「Youtube」とWEB会議ツール「Zoom」を駆使し、ライブ配信機能を用いて当行事を開催しました。準備期間は緊急事態宣言が発令中だったため打ち合わせや準備は「Zoom」を使用し行いました。

参加方法は下記の2通りとしました。

- ①Youtubeのコメント(チャット)機能を使って大会を盛り上げる
- ②Zoomパブリックビューイングに参加してYoutubeに出演する

当日は、四宮ガバナーをはじめとする地区内のロータリアン(以下RC)、RAC、OB・OGのみならず、WEB開催であるため遠方の地区のRC、RACの皆様にも多数ご参加いただく事ができました。また、RC・RAC会員のご友人やご家族も共にご視聴いただいたという報告を多く受けており、WEB開催だったからこそRACに関する広報活動もできたと感じております。Zoomパブリックビューイングの参加者は77名、Youtubeの再生回数は配信から2日後に1,200回を超えました。

本大会では主にクラブ活動報告や今年度設立クラブの紹介、地区行事報告に加え、地区広報報告、地区表彰(新人賞、皆勤賞、ロータリー賞、MU賞、最優秀クラブ賞)を行いました。最優秀クラブ賞は毎年、例会出席率や、例会報告書等の幹事業務の遂行率を得点化し、RACらしい活動をしたクラブを表彰します。今年度は大阪東RACが最優秀クラブ賞を受賞しました。

数年ぶりとなる念願の最優秀クラブ賞受賞に大阪東RACの坂口会長がライブ配信中にRAC活動に対する熱意のこもったスピーチを涙ながらに語った瞬間は非常に温かく感動に溢れた瞬間でした。

WEB年次大会の動画は今後もYoutubeにてご視聴可能です。Youtubeアカウント名は「rotaract_rid2660」です。ぜひWEB年次大会をご覧ください。RAC活動の魅力を知っていただければ幸いです。

WEB年次大会にご参加いただきました皆様、開催するにあたりご尽力いただいた皆様、RAC関係者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



今年度活躍した
クラブ・会員を
称える
6つの賞を発表

地区表彰

Rotaract



2019-20年度 ロータリー賞 報告

公共イメージ向上委員会 委員長 **樋口 信治**
(大阪RC)

2660地区の66クラブが2019-20年度ロータリー賞を受賞することとなりました。前年度の49クラブ受賞を大きく上回ることが出来、ご理解とご協力頂いたクラブ会長とガバナー補佐の皆様改めて感謝申し上げます。

世界中の全てのクラブは、ロータリーとクラブを強化することを目的としたRI会長が定める年度ごとの各種目標を達成することで、ロータリー賞を受賞することができます。目標には、会員増強、持続可能なプロジェクトの立案、ロータリー財団への寄付、地域社会でのロータリーの認識向上などが含まれます。

IM	受賞クラブ (66クラブ) 前年度も受賞したクラブは下線表示	計
1組	池田くれは・箕面・豊中・豊中千里・大阪梅田・大阪大淀・大阪北・大阪北梅田・大阪中央・豊中南・大阪梅田東	11
2組	茨木・茨木東・茨木西・吹田・吹田江坂・吹田西・千里・高槻・新大阪・千里メイプル・高槻東・大阪淀川	12
3組	交野・くずは・大東・大東中央・香里園・枚方・守口イブニング・大阪東・守口・門真・寝屋川・大阪城北・大阪城東	13
4組	東大阪・東大阪中央・八尾・大阪柏原・大阪南・大阪御堂筋本町・東大阪東・八尾中央	8
5組	大阪うつぼ・大阪西南・大阪堂島・大阪西・大阪フレンド・大阪ユニバーサルシティ・大阪リバーサイド・大阪船場・大阪アーバン・大阪西北・大阪心斎橋	11
6組	大阪イブニング・大阪城南・大阪天王寺・大阪帝塚山・大阪天満橋・大阪東南・大阪中之島・大阪平野・大阪・大阪咲洲・大阪大手前	11

- 前年度受賞クラブは49クラブ。2年連続受賞が47クラブ、前年度受賞で今年度未受賞が2クラブ。
- 今年度初受賞クラブは19クラブ。
- 連続未受賞クラブは12クラブ。

2019-20年度ロータリー賞説明会を、2019年8月26日～30日の間、4回に分けてガバナー会議室で行いました。

2019-20年度ロータリー賞は、「人びとをつなぐ」「行動する」の2つのカテゴリーに各9項目の活動目標が設定され、当初は各カテゴリー5項目以上、計18項目中10項目超の活動達成をロータリークラブ・セントラルを通じて申請することで、ロータリー賞が授与されるものとして始まりました。

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、ロータリー活動が制限されるようになり、2020年3月になって、各カテゴリー3項目以上、計18項目中6項目超の活動を達成すれば、ロータリー賞が授与出来るように、ハードルが下げられました。

授与条件が下げられたことで、前年度を大きく上回る、全体の82.5%の66クラブが授与することが出来ました。因みに当初の授与条件で見ると、ロータリー賞受賞は27クラブ減って、39クラブとなります。

授与条件が下げられたことで、ロータリー賞受賞を諦めていたクラブが、ロータリー賞とその申請ツールであるロータリークラブ・セントラルに関心を持って頂けるようになり、その効果はあったと考えます。

そして次年度以降、クラブのロータリー活動をRIが推奨する活動に近づけ、ロータリークラブ・セントラルにクラブ活動の記録を残すことにつながるものと考えます。

ロータリー賞受賞と未受賞で会員数の増減がどう変わるかを見ると下記ようになります。

2018-19年度	クラブ	期首会員数	期末会員数	増 減	増減率
受 賞	49	2,332	2,396	+64	102.7%
未受賞	31	1,228	1,178	-50	95.9%
合 計	80	3,560	3,574	+14	100.4%

最終条件【各3項目超、計6項目超達成】

2019-20年度	クラブ	期首会員数	期末会員数	増 減	増減率
受 賞	66	3,182	3,184	+2	100.1%
未受賞	14	392	377	-15	96.2%
合 計	80	3,574	3,561	-13	99.6%

当初条件【各5項目超、計10項目超達成】

2019-20年度	クラブ	期首会員数	期末会員数	増 減	増減率
受 賞	39	2,253	2,281	+28	101.2%
未受賞	41	1,321	1,280	-41	96.9%
合 計	80	3,574	3,561	-13	99.6%

- 受賞クラブは会員数を増やしていて、未受賞クラブは会員数を減らしています。
- 受賞・未受賞クラブで増減率を比較すると、2018-19年度はその差6.8%、2019-20年度は3.9%(当初条件では4.3%)となっています。

2020-21年度のロータリー賞は、「会員増強・奉仕活動への参加」「地区大会・地区研修への参加」「年次基金・ポリオプラス基金への寄付」「奉仕プロジェクトの数」「RAC・IAC・RYLA等の青少年育成」「クラブ戦略計画」「インターネットやWebサイト・SNS活用」「クラブプロジェクトのメディア掲載」など25項目の目標が設定され、その中から13項目を越える活動項目を、ロータリークラブ・セントラルを通じて目標設定し、達成することで授与されるように改定されました。

コロナウイルス感染拡大の中、6月9日と10日の2回に分けて、Zoom利用オンライン形式で2020-21年度ロータリー賞説明会を実施したところ、78クラブからの参加が得られました。

コロナ禍の「新たな日常」を模索する中で、クラブへの地区による支援方法は、新たな効果的な方法を行わねばなりません。10月10日の「地区公共イメージ向上セミナー」でその方法を提示できるよう準備し、2660地区のロータリー賞受賞及びロータリークラブ・セントラルの活用成果を途絶えさせることなく繋げていきたいと考えます。



「意義ある奉仕賞」受賞クラブ

意義ある奉仕賞委員会 委員長
直前ガバナー

山本博史
(大阪南RC)

2018-19年度より、従来の「意義ある業績賞」は「意義ある奉仕賞」と名称が改められ、申請要件や方法が新しくなりました。「意義ある奉仕賞」は、クラブが地域社会の重要な問題やニーズを満たす為に実施した奉仕活動が対象となりました。

2019-20年度は、下記の12クラブが受賞されました。受賞されましたクラブの皆様、おめでとうございます。尚、受賞クラブは2020-21年度地区大会において表彰される予定です。

●大阪城東ロータリークラブ

地元住民の夏の風物詩「城東まつり」に模擬店参加し、「ロータリーの4つのテスト」や「クラブ旗」を掲げ、又、「薬物撲滅運動」の啓発グッズを配布し、地域との絆を一層深めると共にロータリーの公共イメージの向上の成果を上げた。

●守口ロータリークラブ

かねてから行っている守口市内の各小学校での「出前授業」を本年度は「お箏の出前授業」として行ない子供達が和楽器に触れ、邦楽に触れることにより日本人のアイデンティティを考えてもらうきっかけづくりを行なった。

●大阪リバーサイドロータリークラブ

親の入院、離婚、虐待等の事情で施設入所を余儀なくされている児童養護施設の子供達とボーリング大会と食事会を行ない子供達の情操豊かで健全な育成を目指す事業を行なった。

●東大阪東ロータリークラブ

創立55年周年の記念事業として、子供の貧困問題に取り組み、ロータリー外の多くの団体、ボランティアのご協力も得「寺子屋子ども食堂」を開催。子供達にバランスの取れた食の提供、学習支援、居場所の提供を行なった。

●寝屋川ロータリークラブ

クラブとして、長年地域包括ケアシステム構築に地域諸機関と連携して取り組んできたが、今回は新型コロナウイルスに対する予防策として福祉施設にマスクの配布を行なった。

●大阪平野ロータリークラブ

「青少年の輝く未来の礎に」プロジェクトを立ち上げ、地域社会、区長、学校関係者、PTAはじめ多くの人々と読書活動推進事業、出前授業、記念植樹活動、地域イベントへの参加、頑張る小中学生表彰事業等、多彩な活動を行なった。

●大阪大手前ロータリークラブ

ロータリークラブと大手前整肢学園と「オステック(大手前整肢学園定期交流会)」の学生の三者が相互連携し、バザー、夏祭りへの協賛、医療機器等の寄贈、園児をプロ野球・水族館への招待等を実施した他、ボランティア学生の育成事業も実施した。

●大阪南ロータリークラブ

大阪福祉協議会、セレッソ大阪、興国高等学校の協力を得、ロータリークラブとローターアクトと共に「児童養護施設の子供達へセレッソ大阪の選手からの未来授業！」を実施、成果を上げると共に日刊スポーツ、読売テレビアスリートチャンネルに掲載され、ロータリーの公共イメージの向上に成果を残した。

●吹田西ロータリークラブ

創立40周年を期に、御堂筋線江坂駅、江坂公園の前にロータリークラブが取り組んでいる「エンドポリオ」と吹田西ロータリークラブが28年続けている「クリーンデイ」の看板を設置、その模様はJ:COMチャンネルデイリーニュース北摂にて放送され、ロータリーの公共イメージの向上に貢献した。

●池田くれはロータリークラブ

使用済みのランドセルをマンマーへ送る事業を行ない、ランドセル募集のチラシを多くの小学校へ配布する事によりクラブ名と活動内容を周知し、又、贈呈式の模様をクラブホームページにアップする事により公共イメージ向上を図った。

●大阪ユニバーサルシティロータリークラブ

児童養護施設の子供をUSJに招待するという事業をロータリアン全員出席を原則とし、さらに会員家族、他クラブロータリアン、ローターアクター、米山奨学生とも協力し18年間続けてきた。又、卒園生を支援する為「ケアプラス基金」の立ち上げを推進した。

●池田ロータリークラブ

「笑顔はぐくむプロジェクト」と題し、ドライバー達に、帰宅を待つ家族がいることを思い起こさせ、安全運転に繋がるよう願いを込めて子どもたちが描いた絵を、池田市の公用車やごみ収集車計10台にラッピングした。



米山奨学委員会/ロータリー財団

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2020年5~6月)。

氏名	回	クラブ名
永田 大介	1	池田
井上 裕子	2	池田
山口 正之	2	池田
田中 隆弥	12	池田くれは
坪内 憲治	3	大阪北梅田
立花 佳枝	5	豊中千里
常楽寺 喜雄	6	東大阪東
金子 勝信	2	東大阪中央
上島 一彦	3	箕面
坊農 曜志男	1	大阪中央
日根野谷 裕一	1	大阪中央
福田 敬子	3	大阪中央
吉田 悦治	4	大阪中央
木下 正二郎	10	大阪北梅田

氏名	回	クラブ名
柴田 佳昌	1	大阪北梅田
西上 正通	1	大阪北梅田
奥田 太加幸	4	大阪北梅田
青山 快玄	5	大阪北梅田
寺岡 龍彦	6	大阪北梅田
中條 雅嗣	7	大阪北梅田
北村 公一	3	豊中
末松 大幸	5	大阪淀川
木下 健治	2	千里メイプル
木下 吉宏	4	千里メイプル
羽根田 茂子	2	高槻
入谷 治夫	7	高槻
福田 治夫	18	守口イブニング
辰野 久夫	4	大阪東

氏名	回	クラブ名
中村 健	7	大阪東
古谷 直樹	1	大阪西
鳥居 俊彦	1	大阪西
森下 孝	7	大阪
江崎 勝久	7	大阪
濱田 由弘	1	大阪城南
中谷 佳正	4	大阪城南
山口 寛	5	大阪城南
境 高彦	9	大阪城南
早瀬 道圓	48	大阪中之島
小室 智	2	大阪帝塚山
清水 常雄	2	大阪帝塚山
板垣 美一	5	大阪帝塚山

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2020年5~6月)。

クラブ名	回数
池田	35
東大阪中央	39

クラブ名	回数
箕面	31
大阪北梅田	34

クラブ名	回数
高槻	24
大阪城南	49

2019-20年度

ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2020年6月30日時点オンライン寄附明細

My Rotary オンラインデータに基づいて作成しています。送金のタイミング及びRiシステム処理の都合により、送金額が反映されていない可能性があります。その場合は次号をご確認ください。

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター	クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付	ベネファクター
東大阪中央	19	\$695	\$13,213		大阪淀川	25	\$160	\$4,000	
茨木	29	\$493	\$14,302	1	くずは	83	\$160	\$13,250	2
大阪アーバン	27	\$425	\$11,467		大阪天満橋	48	\$159	\$7,646	1
大阪リバーサイド	33	\$424	\$13,984		大阪北梅田	60	\$158	\$9,487	1
茨木西	29	\$360	\$10,427		大阪西南	104	\$158	\$16,433	2
八尾中央	11	\$353	\$3,886		大阪ユニバーサルシティ	38	\$158	\$6,000	1
大阪西北	33	\$347	\$11,451	1	箕面	29	\$157	\$4,542	1
大阪中之島	35	\$341	\$11,952		大阪帝塚山	44	\$153	\$6,750	1
豊中千里	36	\$306	\$11,023		大阪北	189	\$152	\$28,732	1
大阪堂島	41	\$247	\$10,143		吹田	60	\$152	\$9,120	1
大阪柏原	27	\$240	\$6,482		八尾	60	\$151	\$9,032	1
東大阪	74	\$225	\$16,619	1	高槻東	36	\$150	\$5,406	1
大阪うつぼ	38	\$219	\$8,330	1	大阪東南	35	\$150	\$5,250	
大阪東	125	\$214	\$26,788	1	大阪梅田	36	\$150	\$5,400	
高槻	48	\$209	\$10,043	1	高槻西	17	\$150	\$2,550	
豊中	36	\$208	\$7,498	1	摂津	32	\$147	\$4,702	
大阪	257	\$207	\$53,144	1	千里メイプル	20	\$146	\$2,915	
大阪咲洲	18	\$203	\$3,657	1	門真	27	\$145	\$3,927	
大阪城東	34	\$202	\$6,870	1	大阪御堂筋本町	47	\$138	\$6,505	
守口イブニング	24	\$198	\$4,750	1	大東中央	25	\$137	\$3,424	1
大阪南	178	\$196	\$34,893	1	千里	29	\$136	\$3,937	
大阪心斎橋	38	\$191	\$7,270	1	大阪大手前	25	\$134	\$3,360	1
大阪大淀	36	\$189	\$6,790		香里園	16	\$132	\$2,107	
大阪城南	44	\$186	\$8,178		大東	38	\$130	\$4,950	1
大阪フレンド	21	\$186	\$3,900		吹田江坂	30	\$125	\$3,750	2
大阪城北	58	\$185	\$10,720		大阪梅田東	32	\$122	\$3,893	
大阪西	103	\$180	\$18,496	1	新大阪	33	\$116	\$3,842	1
大阪天王寺	52	\$179	\$9,318	1	寝屋川	37	\$115	\$4,270	1
枚方	46	\$178	\$8,182	1	箕面千里中央	20	\$115	\$2,300	
大阪中央	55	\$178	\$9,780		東大阪西	29	\$112	\$3,259	
東大阪東	58	\$177	\$10,291	1	豊中南	22	\$112	\$2,454	
交野	34	\$176	\$5,975		守口	42	\$102	\$4,300	1
大阪そねざき	30	\$175	\$5,250		池田くれは	34	\$89	\$3,020	1
茨木東	37	\$174	\$6,426		大阪平野	47	\$84	\$3,960	1
大阪東淀ちゃやまち	22	\$173	\$3,798		大阪鶴見	30	\$73	\$2,200	1
大阪難波	56	\$164	\$9,180	1	東大阪みどり	22	\$53	\$1,157	
八尾東	27	\$163	\$4,398	1	大阪イブニング	15	\$50	\$750	
池田	30	\$162	\$4,871		大阪ネクスト	23	\$33	\$750	
吹田西	49	\$160	\$7,860	1	大阪みおつくし	14	\$23	\$327	
大阪船場	33	\$160	\$5,280		大阪水都	40	\$9	\$380	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファクター
3,574	\$181.01	\$646,920.84	44

2019-20年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2020年6月30日時点オンライン寄附明細

My Rotary オンラインデータに基づいて作成しています。送金のタイミング及びRiシステム処理の都合により、送金額が反映されていない可能性があります。その場合は次号をご確認ください。

クラブ名	7月期初 の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス 基金寄付	クラブ名	7月期初 の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス 基金寄付
大阪北	189	\$1,243.65	\$235,050.02	大阪城南	44	\$52.25	\$2,299.07
八尾中央	11	\$252.53	\$2,777.78	池田	30	\$52.09	\$1,562.61
大阪西北	33	\$152.11	\$5,019.53	守口イブニング	24	\$52.08	\$1,250.00
大阪うつば	38	\$105.26	\$4,000.00	大阪難波	56	\$51.79	\$2,900.00
高槻	48	\$86.85	\$4,168.75	大阪鶴見	30	\$51.67	\$1,550.00
大阪中之島	35	\$77.55	\$2,714.08	大阪帝塚山	44	\$51.14	\$2,250.00
大阪堂島	41	\$74.60	\$3,058.71	吹田西	49	\$51.02	\$2,500.00
八尾	60	\$73.33	\$4,399.91	大阪西	103	\$50.97	\$5,250.00
大阪中央	55	\$72.90	\$4,009.32	大阪南	178	\$50.93	\$9,066.29
大阪	257	\$71.25	\$18,312.53	大阪咲洲	18	\$50.93	\$916.74
茨木東	37	\$68.31	\$2,527.59	池田くれは	34	\$50.16	\$1,705.37
千里	29	\$67.24	\$1,950.00	くずは	83	\$50.00	\$4,150.00
大阪北梅田	60	\$66.67	\$4,000.00	大阪東南	35	\$50.00	\$1,750.00
豊中千里	36	\$65.62	\$2,362.28	大阪大淀	36	\$50.00	\$1,800.00
大阪柏原	27	\$63.95	\$1,726.76	大阪天満橋	48	\$50.00	\$2,400.00
枚方	46	\$63.64	\$2,927.44	摂津	32	\$50.00	\$1,600.00
豊中	36	\$61.67	\$2,220.00	高槻西	17	\$50.00	\$850.00
大阪天王寺	52	\$60.82	\$3,162.44	東大阪中央	19	\$49.35	\$937.65
大阪船場	33	\$60.00	\$1,980.00	大阪東淀ちゃやまち	22	\$48.86	\$1,075.00
大阪東	125	\$59.93	\$7,490.75	大阪御堂筋本町	47	\$47.77	\$2,245.00
大阪城北	58	\$59.87	\$3,472.48	大阪リバーサイド	33	\$47.73	\$1,575.00
新大阪	33	\$59.24	\$1,955.00	千里メイプル	20	\$47.50	\$950.00
茨木	29	\$58.97	\$1,710.00	大東	38	\$44.74	\$1,700.00
大阪そねざき	30	\$58.33	\$1,750.00	大阪梅田	36	\$44.62	\$1,606.22
門真	27	\$58.33	\$1,574.91	大東中央	25	\$44.04	\$1,100.93
交野	34	\$58.13	\$1,976.39	吹田江坂	30	\$41.67	\$1,250.10
八尾東	27	\$57.27	\$1,546.42	大阪フレンド	21	\$40.34	\$847.22
大阪城東	34	\$56.06	\$1,906.00	東大阪西	29	\$39.59	\$1,148.21
大阪大手前	25	\$56.00	\$1,400.00	大阪平野	47	\$39.56	\$1,859.32
東大阪	74	\$55.93	\$4,139.06	豊中南	22	\$37.19	\$818.10
大阪ユニバーサルシティ	38	\$55.71	\$2,117.00	高槻東	36	\$33.63	\$1,210.51
大阪淀川	25	\$55.56	\$1,389.00	守口	42	\$28.67	\$1,204.00
吹田	60	\$55.56	\$3,333.60	大阪ネクスト	23	\$28.66	\$659.08
箕面千里中央	20	\$54.00	\$1,080.00	香里園	16	\$27.27	\$436.32
箕面	29	\$53.74	\$1,558.37	東大阪みどり	22	\$12.63	\$277.80
大阪西南	104	\$53.40	\$5,553.70	大阪アーバン	27	\$10.29	\$277.77
大阪心斎橋	38	\$53.07	\$2,016.69	大阪水都	40	\$9.26	\$370.40
寝屋川	37	\$52.70	\$1,950.00	大阪イブニング	15	\$9.14	\$137.05
茨木西	29	\$52.67	\$1,527.30	大阪みおつくし	14	\$7.14	\$100.00
東大阪東	58	\$52.59	\$3,050.00	大阪梅田東	32	\$3.13	\$100.00

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,574	\$118.79	\$424,549.57

2019-20年度 米山奨学会 寄付状況

2020年6月末日現在

クラブ名	普通寄付(円)	特別寄付(円)	合計(円)	会員数(名) (1月1日)	寄付者数(名) (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額(円)
					個人	法人		
大阪淀川	240,000	1,822,500	2,062,500	23	25	2	108.7%	89,673
大阪中之島	142,000	2,730,000	2,872,000	36	36	0	100.0%	79,777
枚方	240,000	3,280,000	3,520,000	46	44	4	95.7%	76,521
大阪大淀	177,500	1,344,475	1,521,975	35	31	1	88.6%	43,485
池田くれは	170,000	1,247,000	1,417,000	34	28	0	82.4%	41,676
大阪リバーサイド	320,000	920,000	1,240,000	32	25	0	78.1%	38,750
大阪東	756,000	4,157,000	4,913,000	127	131	1	103.1%	38,685
守口	170,000	1,422,000	1,592,000	43	43	0	100.0%	37,023
大阪うつぼ	190,000	1,155,000	1,345,000	38	39	0	102.6%	35,394
吹田	300,000	1,815,000	2,115,000	60	58	0	96.7%	35,250
守口イブニング	125,000	725,000	850,000	25	25	0	100.0%	34,000
箕面	137,500	742,500	880,000	26	21	0	80.8%	33,846
吹田西	245,000	1,410,000	1,655,000	49	46	0	93.9%	33,775
大阪中央	320,000	1,868,050	2,188,050	65	51	0	78.5%	33,662
大阪梅田	175,000	950,000	1,125,000	34	34	0	100.0%	33,088
大阪城南	225,000	1,220,000	1,445,000	44	27	0	61.4%	32,840
くずは	249,000	2,490,000	2,739,000	84	83	0	98.8%	32,607
大阪城東	170,000	915,000	1,085,000	34	36	0	105.9%	31,911
大阪ユニバーサルシティ	190,000	990,000	1,180,000	38	38	1	100.0%	31,052
大阪天満橋	237,500	1,187,500	1,425,000	46	50	0	108.7%	30,978
大阪柏原	142,500	740,000	882,500	29	28	0	96.6%	30,431
大阪天王寺	270,000	1,335,000	1,605,000	53	58	0	109.4%	30,283
東大阪中央	92,500	480,000	572,500	19	16	0	84.2%	30,131
大阪東淀ちゃやまち	107,500	525,000	632,500	21	21	0	100.0%	30,119
大阪東南	170,000	825,000	995,000	35	33	0	94.3%	28,428
大阪	1,305,000	6,147,000	7,452,000	265	140	0	52.8%	28,120
大阪咲洲	100,000	460,000	560,000	20	16	0	80.0%	28,000
大阪御堂筋本町	240,000	1,115,000	1,355,000	49	44	0	89.8%	27,653
千里メイプル	100,000	425,000	525,000	19	18	0	94.7%	27,631
大阪南	712,000	4,280,000	4,992,000	184	143	0	77.7%	27,130
千里	142,500	610,000	752,500	28	21	0	75.0%	26,875
豊中	222,000	761,000	983,000	37	26	0	70.3%	26,567
大阪堂島	222,500	1,043,000	1,265,500	48	44	0	91.7%	26,364
大阪心斎橋	192,500	820,000	1,012,500	39	39	0	100.0%	25,961
東大阪	367,500	1,510,000	1,877,500	73	50	0	68.5%	25,719
高槻東	280,000	578,000	858,000	34	34	0	100.0%	25,235
吹田江坂	147,500	580,000	727,500	29	29	0	100.0%	25,086
豊中南	0	550,000	550,000	22	18	0	81.8%	25,000
大阪北	1,164,000	3,770,000	4,934,000	198	86	53	43.4%	24,919
大阪帝塚山	235,000	960,000	1,195,000	48	40	0	83.3%	24,895
東大阪みどり	102,500	360,000	462,500	19	12	0	63.2%	24,342

クラブ名	普通寄付(円)	特別寄付(円)	合計(円)	会員数(名) (1月1日)	寄付者数(名) (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額(円)
					個人	法人		
東大阪西	75,000	605,000	680,000	28	22	0	78.6%	24,285
大阪西	542,500	1,955,000	2,497,500	105	49	0	46.7%	23,785
高槻	242,500	910,000	1,152,500	49	26	0	53.1%	23,520
茨木	570,000	105,000	675,000	29	9	0	31.0%	23,275
大阪西北	170,000	620,000	790,000	34	16	0	47.1%	23,235
東大阪東	290,000	1,105,000	1,395,000	61	29	1	47.5%	22,868
大阪西南	517,500	1,802,206	2,319,706	103	61	0	59.2%	22,521
大阪鶴見	152,500	520,000	672,500	31	20	0	64.5%	21,693
大東中央	132,500	450,000	582,500	27	18	0	66.7%	21,574
八尾	335,000	1,051,000	1,386,000	66	60	0	90.9%	21,000
豊中千里	262,500	450,000	712,500	34	5	0	14.7%	20,955
大阪難波	351,000	860,000	1,211,000	59	56	0	94.9%	20,525
摂津	160,000	482,000	642,000	32	32	0	100.0%	20,062
大阪船場	207,000	476,000	683,000	35	34	0	97.1%	19,514
池田	248,000	356,000	604,000	32	30	0	93.7%	18,875
八尾中央	52,500	135,000	187,500	10	5	0	50.0%	18,750
大東	180,000	540,000	720,000	39	36	0	92.3%	18,461
大阪大手前	168,000	260,000	428,000	24	26	0	108.3%	17,833
交野	85,000	615,000	700,000	40	30	0	75.0%	17,500
大阪アーバン	145,000	361,000	506,000	29	14	2	48.3%	17,448
八尾東	137,500	350,000	487,500	28	24	0	85.7%	17,410
香里園	64,000	214,000	278,000	16	16	0	100.0%	17,375
高槻西	92,500	213,000	305,500	18	15	0	83.3%	16,972
大阪北梅田	295,000	670,000	965,000	57	33	0	57.9%	16,929
茨木西	147,500	300,000	447,500	30	30	0	100.0%	14,916
箕面千里中央	100,000	180,000	280,000	20	11	0	55.0%	14,000
大阪城北	290,000	500,000	790,000	58	4	0	6.9%	13,620
大阪フレンド	65,000	261,000	326,000	25	11	0	44.0%	13,040
茨木東	190,000	290,010	480,010	38	24	1	63.2%	12,631
大阪イブニング	75,000	80,000	155,000	15	5	0	33.3%	10,333
大阪梅田東	160,000	160,000	320,000	32	5	0	15.6%	10,000
門真	135,000	135,000	270,000	27	27	0	100.0%	10,000
新大阪	167,500	154,000	321,500	35	20	0	57.1%	9,185
大阪平野	237,500	135,000	372,500	48	6	0	12.5%	7,760
大阪そねざき	245,000	0	245,000	34	0	0	0.0%	7,205
大阪ネクスト	120,000	10,000	130,000	24	2	0	8.3%	5,416
寝屋川	195,000	0	195,000	39	0	0	0.0%	5,000
大阪水都	80,000	25,000	105,000	42	2	0	4.8%	2,500
大阪みおつくし	35,000	0	35,000	14	0	0	0.0%	2,500

合計	18,813,000	77,600,251	96,413,251	3,655	2,600	66	71.1%	26,378
----	------------	------------	------------	-------	-------	----	-------	--------

「5月・6月度出席報告、年間平均出席率」の 取り扱い

地区代表幹事 **高谷 晋介**
(大阪西南RC)

例年、ガバナー月信最終号では、「5月度、6月度の会員数及び出席報告」と「一年間の平均出席率」を掲載しております。しかし、今年度は以下の理由で会員数のみの報告とし、出席率に関する掲載を見送ることに致しました。

1. メークアップが困難な状況下での出席率算出方法が確立されていない

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、3月以降5月までほとんどのクラブが休会を余儀なくされました。また、6月に入り例会を再開されてもビジターを受け付けないクラブも多く、メークアップが困難な状況が続いています。メークアップの取り扱い、ホームクラブ出席率・修正出席率の算出の考え方がクラブにより異なっているものと推察されます。

2. 出席免除扱いに対する考え方が確立されていない

国際ロータリーの指針に基づき、感染リスクを避けるために例会出席義務免除を認めたクラブも多数あります。そうした中で、皆出席表彰対象の会員を出席扱いとするかどうか等その扱いはクラブにより異なっているものと推察されます。



2020年5月度 会員数報告

I-M組	クラブ名	7月期 初会員数	5月未会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数
			全員	女性				
I-M第1組	池田	30	33	3	3	0	3	0
	池田くれは	34	33	4	2	3	-1	0
	箕面	29	27	3	1	3	-2	0
	箕面千里中央	20	18	3	0	2	-2	0
	大阪水都	40	37	7	6	9	-3	0
	大阪中央 (内、ミレニアズ衛星)	55	63 (13)	11 (5)	10	2	8	0
	大阪北梅田	60	58	6	1	3	-2	0
	大阪北	189	196	0	15	8	7	0
	大阪大淀	36	34	0	0	2	-2	0
	大阪そねざき	30	35	18	6	1	5	0
	大阪梅田	36	35	8	2	3	-1	0
	大阪梅田東	32	32	0	0	0	0	0
	豊中	36	37	3	5	4	1	1
	豊中千里	36	35	4	2	3	-1	0
	豊中南	22	23	2	2	1	1	0
小計	685	696	72	55	44	11		
I-M第2組	茨木	29	29	4	1	1	0	0
	茨木東	37	36	5	2	3	-1	0
	茨木西	29	30	4	1	0	1	0
	大阪東淀ちゃやまち	22	21	2	1	2	-1	0
	大阪淀川	25	23	5	0	2	-2	0
	千里	29	28	1	1	2	-1	0
	千里メイプル	20	19	4	0	1	-1	4
	摂津	32	32	2	0	0	0	0
	新大阪	33	34	2	3	2	1	0
	吹田	60	57	9	0	3	-3	0
	吹田江坂	30	30	2	1	1	0	0
	吹田西	49	50	2	2	1	1	0
	高槻	48	48	8	5	5	0	0
	高槻東	36	31	1	1	6	-5	0
	高槻西	17	18	0	2	1	1	0
小計	496	486	51	20	30	-10		
I-M第3組	大東	38	39	0	1	0	1	0
	大東中央	25	29	12	4	0	4	0
	枚方	46	46	3	3	3	0	0
	門真	27	28	5	3	2	1	0
	交野	34	40	1	6	0	6	0
	香里園	16	16	0	0	0	0	2
	くずは	83	84	3	2	1	1	1
	守口	42	43	5	1	0	1	0
	守口イブニング	24	25	5	1	0	1	0
	寝屋川	37	39	4	2	0	2	0
	大阪東	125	125	3	5	5	0	0
	大阪城東	34	34	8	2	2	0	0
	大阪城北	58	58	6	5	5	0	0
	大阪鶴見	30	31	3	1	0	1	0
	小計	619	637	58	36	18	18	

I-M組	クラブ名	7月期 初会員数	5月未会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	
			全員	女性					
I-M第4組	東大阪	74	71	0	3	6	-3	0	
	東大阪東 (内、フューチャー衛星)	58	60 (9)	5 (2)	3	1	2	0	
	東大阪西	29	28	0	1	2	-1	0	
	東大阪中央	19	21	3	3	1	2	0	
	東大阪みどり	22	18	0	0	4	-4	0	
	大阪柏原	27	28	3	2	1	1	0	
	大阪御堂筋本町	47	48	4	2	1	1	0	
	大阪難波	56	60	0	4	0	4	0	
	大阪ネクスト	23	24	8	2	1	1	2	
	大阪南 (内、なみはや衛星)	178	182 (9)	11 (1)	13	9	4	0	
	八尾	60	68	0	8	0	8	0	
	八尾中央	11	12	0	2	1	1	0	
	八尾東	27	27	1	2	2	0	0	
	小計	631	647	35	45	29	16		
	I-M第5組	大阪堂島	41	49	4	11	3	8	0
大阪フレンド		21	26	7	5	0	5	0	
大阪みおつくし		14	14	8	0	0	0	0	
大阪西北		33	34	0	3	2	1	0	
大阪リバーサイド		32	34	6	3	1	2	0	
大阪船場		33	36	2	4	1	3	0	
大阪心斎橋		38	37	0	1	2	-1	0	
大阪西南		104	102	26	3	5	-2	0	
大阪ユニバーサルシティ		38	40	6	3	1	2	0	
大阪アーバン		27	29	5	2	0	2	0	
大阪うつぼ		38	40	5	2	0	2	0	
大阪西		103	105	0	4	2	2	0	
小計		522	546	69	41	17	24		
I-M第6組		大阪	257	259	1	18	16	2	0
		大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	0
	大阪平野	47	50	4	5	2	3	0	
	大阪城南	44	44	0	2	2	0	0	
	大阪中之島	35	37	2	2	0	2	0	
	大阪大手前	25	24	3	3	4	-1	0	
	大阪咲洲	18	19	1	2	1	1	0	
	大阪東南	35	33	2	1	3	-2	1	
	大阪天満橋	48	48	0	3	3	0	0	
	大阪天王寺	52	54	2	7	5	2	0	
	大阪帝塚山	44	49	5	5	0	5	0	
	小計	620	632	23	48	36	12		

合計	クラブ数	7月期 初会員 数	月未 会員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減
	80	3,573	3,644	308	245	174	71

※()内は衛星クラブの会員数



2020年6月度 会員数報告

I-M組	クラブ名	7月期 初会員数	6月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数
			全員	女性				
I-M第1組	池田	30	30	3	3	3	0	3
	池田くれは	34	33	5	3	4	-1	1
	箕面	29	27	3	1	3	-2	1
	箕面千里中央	20	17	2	0	3	-3	3
	大阪水都	40	36	6	6	10	-4	2
	大阪中央 (内、ミレニアズ衛星)	55	58 (12)	11 (5)	11	8	3	3
	大阪北梅田	60	58	6	1	3	-2	4
	大阪北	189	196	0	19	12	7	4
	大阪大淀	36	33	0	0	3	-3	4
	大阪そねざき	30	33	17	6	3	3	4
	大阪梅田	36	35	8	4	5	-1	4
	大阪梅田東	32	29	0	0	3	-3	3
	豊中	36	38	3	6	4	2	3
	豊中千里	36	35	4	2	3	-1	4
	豊中南	22	22	1	2	2	0	4
小計	685	680	69	64	69	-5		
I-M第2組	茨木	29	28	4	1	2	-1	4
	茨木東	37	36	5	2	3	-1	4
	茨木西	29	30	4	1	0	1	4
	大阪東淀ちゃやまち	22	20	2	1	3	-2	4
	大阪淀川	25	19	5	0	6	-6	3
	千里	29	28	1	1	2	-1	4
	千里メイプル	20	16	3	0	4	-4	4
	摂津	32	30	2	0	2	-2	3
	新大阪	33	31	2	3	5	-2	3
	吹田	60	57	9	1	4	-3	3
	吹田江坂	30	26	2	1	5	-4	3
	吹田西	49	47	2	2	4	-2	3
	高槻	48	49	8	8	7	1	4
	高槻東	36	29	1	1	8	-7	4
	高槻西	17	18	0	2	1	1	2
小計	496	464	50	24	56	-32		
I-M第3組	大東	38	38	0	1	1	0	4
	大東中央	25	27	12	4	2	2	3
	枚方	46	45	3	3	4	-1	1
	門真	27	26	4	3	4	-1	1
	交野	34	40	1	6	0	6	1
	香里園	16	16	0	0	0	0	3
	くずは	83	84	3	4	3	1	5
	守口	42	40	5	2	4	-2	1
	守口イブニング	24	24	5	1	1	0	0
	寝屋川	37	37	4	2	2	0	2
	大阪東	125	124	2	7	8	-1	4
	大阪城東	34	34	8	2	2	0	4
	大阪城北	58	59	6	7	6	1	4
	大阪鶴見	30	28	2	1	3	-2	3
	小計	619	622	55	43	40	3	

I-M組	クラブ名	7月期 初会員数	6月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	
			全員	女性					
I-M第4組	東大阪	74	70	0	4	8	-4	2	
	東大阪東 (内、フューチャー衛星)	58	67 (9)	7 (3)	11	2	9	2	
	東大阪西	29	25	0	1	5	-4	2	
	東大阪中央	19	21	3	3	1	2	2	
	東大阪みどり	22	18	0	0	4	-4	3	
	大阪柏原	27	28	3	2	1	1	5	
	大阪御堂筋本町	47	47	2	2	2	0	1	
	大阪難波	56	58	0	4	2	2	4	
	大阪ネクスト	23	22	8	2	3	-1	2	
	大阪南 (内、なみはや衛星)	178	184 (10)	11 (1)	20	14	6	3	
	八尾	60	68	0	8	0	8	2	
	八尾中央	11	12	0	2	1	1	2	
	八尾東	27	27	1	2	2	0	3	
	小計	631	647	35	61	45	16		
	I-M第5組	大阪堂島	41	46	4	11	6	5	1
大阪フレンド		21	26	7	5	0	5	3	
大阪みおつくし		14	12	6	0	2	-2	1	
大阪西北		33	34	0	3	2	1	3	
大阪リバーサイド		32	33	6	3	2	1	0	
大阪船場		33	35	2	4	2	2	4	
大阪心斎橋		38	38	2	4	4	0	4	
大阪西南		104	99	26	3	8	-5	4	
大阪ユニバーサルシティ		38	39	6	3	2	1	4	
大阪アーバン		27	24	3	2	5	-3	2	
大阪うつぼ		38	39	5	2	1	1	4	
大阪西		103	103	0	9	9	0	0	
小計		522	528	67	49	43	6		
I-M第6組		大阪	257	252	1	20	25	-5	3
		大阪イブニング	15	14	3	0	1	-1	2
	大阪平野	47	50	4	5	2	3	0	
	大阪城南	44	43	0	2	3	-1	3	
	大阪中之島	35	36	2	2	1	1	2	
	大阪大手前	25	23	2	3	5	-2	4	
	大阪咲洲	18	20	0	3	1	2	4	
	大阪東南	35	32	2	1	4	-3	4	
	大阪天満橋	48	44	0	3	7	-4	3	
	大阪天王寺	52	51	1	8	9	-1	4	
	大阪帝塚山	44	47	5	5	2	3	4	
	小計	620	612	20	52	60	-8		

合計	クラブ数	7月期 初会員 数	月末 会員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減
	80	3,573	3,553	296	293	313	-20

※()内は衛星クラブの会員数

2019-20年度 国際ロータリー第2660地区 地区資金決算

2019年7月1日～2020年6月30日

地区運営資金

(単位:円)

【収入の部】

科 目	補正後予算	決 算	差 額	備 考
1. 地区資金	36,500,000	36,627,500	127,500	補足①参照
2. R I 助成金	1,472,350	1,472,350	0	
3. 人件費分担	3,000,000	2,000,000	△1,000,000	
4. 受取利息			0	
5. 雑収入	1,027,650	1,034,984	7,334	補足②参照
収入合計	42,000,000	41,134,834	△865,166	

(単位:円)

【支出の部】

科 目	補正後予算	決 算	差 額	備 考
A. 負担金				
1. ガバナー会	730,000	722,900	△7,100	前期3574名 後期3655名 @100円
2. ロータリー文庫	1,095,000	1,084,350	△10,650	前期3574名 後期3655名 @150円
3. 平和奨学生支援協力金	54,750	54,825	75	3655名@15円
小 計	1,879,750	1,862,075	△17,675	
B. 会議費				
1. PETS・地区チーム合同セミナー	1,400,000	1,258,748	△141,252	
2. 合同地区委員会	0	0	0	
3. 財団セミナー	0	0	0	
4. D G P G G E 会議	0	0	0	
5. G 補佐・地区幹事会	20,000	0	△20,000	
6. G E 国際協議会	730,000	365,000	△365,000	
7. 予備費	50,000	0	△50,000	
小 計	2,200,000	1,623,748	△576,252	
C. ガバナー関係費				
1. ガバナー事務所経費	34,800,250	34,132,953	△667,297	内訳別掲
2. ガバナー月信費	3,000,000	2,707,500	△292,500	
3. ガバナー補佐経費	20,000	1,777	△18,223	
4. 直前 D G 記念品	100,000	100,000	0	
小 計	37,920,250	36,942,230	△978,020	
D. 地区基金への繰入	0	0	0	
E. 総予備費	1,200,000	0	△1,200,000	
支出合計	43,200,000	40,428,053	△2,771,947	
収支差額	△1,200,000	706,781	1,906,781	
前年度繰越金	25,678,162	25,678,162	0	
F. 大阪のロータリー100周年及び大阪・関西万博積立金繰入額	5,000,000	5,000,000	0	
G. 災害支援積立金繰入額	5,000,000	5,000,000	0	
H. 地区基金繰入額	0	0	0	
次年度繰越金	14,478,162	16,384,943	1,906,781	

ガバナー事務所経費

(単位:円)

科 目	補正後予算	決 算	差 額	備 考
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,346,500	△153,500	
2. 給料・手当	20,600,000	20,664,508	64,508	
3. 社会・労働保険料	2,650,000	2,858,605	208,605	
4. コンピューター関係費用	1,000,000	1,619,387	619,387	
5. D G G E 交通会合費	1,000,000	386,937	△613,063	
6. 印刷費	1,400,000	1,158,901	△241,099	
7. 交通通信費	2,000,000	1,682,016	△317,984	
8. 文献費	100,000	9,350	△90,650	
9. 事務用品費	600,000	512,649	△87,351	
10. 什器備品費	200,000	216,315	16,315	
11. 雑費	500,000	677,785	177,785	
12. 予備費	250,250	0	△250,250	
合 計	34,800,250	34,132,953	△667,297	

地区活動資金

(単位:円)

【収入の部】

科 目	補正後予算	決 算	差 額	備 考
1. 地区資金	25,550,000	25,639,250	89,250	補足①参照
2. 地区活動資金繰戻	0	371,072	371,072	補足③参照
3. 地区活動資金雑収入	0	0	0	
収入合計	25,550,000	26,010,322	460,322	

(単位:円)

【支出の部】

科 目	補正後予算	決 算	差 額	備 考
A. 地区委員会活動費				
1. DG指名(委)	5,000	0	△5,000	
2. 意義ある業績賞(委)	5,000	0	△5,000	
3. クラブ奉仕部門				
クラブ奉仕・拡大増強(委)	300,000	90,910	△209,090	
広報・情報・公共イメージ向上(委)	1,100,000	882,609	△217,391	
4. 職業奉仕部門				
職業奉仕(委)	150,000	182,737	32,737	
5. 社会奉仕部門				
社会奉仕(委)	300,000	125,021	△174,979	
6. 青少年奉仕部門				
新世代合同委員長会議	250,000	205,033	△44,967	
RYLA(委)	4,000,000	2,383,975	△1,616,025	
ローターアクト(委)	3,815,000	2,575,698	△1,239,302	
インターアクト(委)	4,838,000	4,744,068	△93,932	
青少年交換(委)	5,330,000	4,298,783	△1,031,217	
7. 国際奉仕部門				
国際奉仕(委)	250,000	172,543	△77,457	
8. ロータリー財団部門				
ロータリー財団部門(委)	700,000	277,657	△422,343	
資金推進小(委)			0	
ポリオプラス小(委)			0	
財団資金管理小(委)			0	
補助金小(委)			0	
9. 米山奨学部門				
米山奨学(委)	860,000	758,753	△101,247	
10. ロータリー学友委員会	10,000	8,200	△1,800	
11. 危機管理(委)	100,000	64,950	△35,050	
12. 研修委員会	200,000	15,000	△185,000	
13. 100周年・万博企画検討委員会	100,000	0	△100,000	
14. 災害支援プロジェクト	0	0	0	
15. RI規定審議会派遣積立金	300,000	300,000	0	
16. RIJYEC維持協力金	730,000	722,900	△7,100	RI規定による保険料
17. 危機管理積立金	0	0	0	
18. 予備費	108,000	0	△108,000	
小 計	23,451,000	17,808,837	△5,642,163	
B. RI会長DG協調事業費	1,500,000	762,543	△737,457	
C. 賠償責任保険	300,000	257,110	△42,890	
D. IM広報活動・FR研修補助金	3,000,000	2,302,454	△697,546	
E. 研修委員会	0	0	0	
F. 地区基金への繰入	0	0	0	
G. 地区大会友愛の広場補助金	0	0	0	
H. 学友会活動補助費	400,000	168,600	△231,400	
I. 地区ロータリーデー開催費	0	0	0	
支出合計	28,651,000	21,299,544	△7,351,456	
収支差額	△3,101,000	4,710,778	7,811,778	
前年度繰越金	26,580,806	26,580,806	0	
J. 大阪のロータリー100周年及び大阪・関西万博積立金繰入額	5,000,000	5,000,000	0	
K. 災害支援積立金繰入額	5,000,000	5,000,000	0	
L. 地区基金繰入額	0	0	0	
次年度繰越金	13,479,806	21,291,584	7,811,778	

特別会計

1. 地区大会資金

(単位:円)

【収入の部】

科目	補正後予算	決算	差額	備考
地区資金	18,250,000	18,495,000	245,000	
地区大会会計より戻入	15,416,404	17,615,603	2,199,199	
収入合計	33,666,404	36,110,603	2,444,199	

(単位:円)

【支出の部】

科目	補正後予算	決算	差額	備考
地区大会会計へ繰入	33,666,404	37,291,594	3,625,190	
支出合計	33,666,404	37,291,594	3,625,190	
収支差額	0	△1,180,991	△1,180,991	
前年度繰越金	15,416,404	17,615,603	2,199,199	
次年度繰越金	15,416,404	16,434,612	1,018,208	

※この特別会計は地区大会会計(独立会計)とは別物です。

※この特別会計の役割は大会資金の受入と地区大会会計残余金の繰越です。

2. R I 規定審議会派遣積立金

(単位:円)

【収入の部】

科目	補正後予算	決算	差額	備考
地区活動資金繰入額	300,000	300,000	0	
収入合計	300,000	300,000	0	

(単位:円)

【支出の部】

科目	補正後予算	決算	差額	備考
R I 規定審議会派遣費用	0	0	0	
支出合計	0	0	0	
収支差額	300,000	300,000	0	
前年度繰越金	919,254	0	△919,254	
次年度繰越金	1,219,254	300,000	△919,254	

3. 危機管理積立金

(単位:円)

【収入の部】

科目	補正後予算	決算	差額	備考
	0	0	0	
収入合計	0	0	0	

(単位:円)

【支出の部】

科目	補正後予算	決算	差額	備考
危機対応支出額	0	0	0	
支出合計	0	0	0	
収支差額	0	0	0	
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0	
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0	

4. 大阪のロータリー100周年及び大阪・関西万博積立金

(単位:円)

【収入の部・ 支出の部】

科目	補正後予算	決算	差額	備考
前年度繰越金	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
地区運営資金繰入	5,000,000	5,000,000	0	
地区活動資金繰入	5,000,000	5,000,000	0	
次年度繰越金	10,000,000	10,000,000	0	

5. 災害支援積立金

(単位:円)

【収入の部】	科 目	補正後予算	決 算	差 額	備 考
	地区運営・活動資金繰入	10,000,000	10,000,000		
	コロナ友愛プロジェクト	0	19,101,000	19,101,000	補足④参照
	収入合計	10,000,000	29,101,000	19,101,000	

(単位:円)

【支出の部】	科 目	補正後予算	決 算	差 額	備 考
	災害支援積立金支出額	0	20,996,539	20,996,539	補足④参照
	支出合計	0	20,996,539	20,996,539	
	収支差額	0	8,104,461	8,104,461	
	前年度繰越金	0	0	0	
	次年度繰越金	10,000,000	8,104,461	△1,895,539	

6. 地区基金

(単位:円)

【収入の部・支出の部】	科 目	補正後予算	決 算	差 額	備 考
	地区基金支出額	0	0	0	
	支出合計	0	0	0	
	収支差額	0	0	0	
	前年度繰越金	30,000,000	30,000,000	0	
	次年度繰越金	30,000,000	30,000,000	0	

(参考情報) 米山奨学生活動費 (米山奨学会への報告を基に記載)

(単位:円)

【収入の部】	科 目	予 算	決 算	差 額	備 考
	地区奨学生活動費	2,800,000	2,190,000	1,033,884	
	学校説明会補助費		100,000		
	選考会補助費		299,675		
	カウンセラー研修会補助金		185,500		
	レクリエーション登録料		729,500		
	米山記念館訪問費		329,200		
	米山奨学歓送会登録料				
	オリエンテーション登録費				
	地区活動費から補助				
	受取利息				9
	収入合計	2,800,000	3,833,884	1,033,884	

(単位:円)

【支出の部】	科 目	予 算	決 算	差 額	備 考
米山活動費	レクリエーション	2,800,000	1,203,700	1,033,884	
	米山記念館訪問旅費		1,084,970		
	終了生歓送会		316,896		
	オリエンテーション		348,820		
	カウンセラー研修会		82,660		
	米山学友会補助費		717,428		
	その他		79,410		
	支出合計	2,800,000	3,833,884	1,033,884	
	収支差額	0	0	0	
	前年度繰越金	0	0	0	
	次年度繰越金	0	0	0	

補足 ①地区資金→前期・後期および中途入会に応じた地区賦課金

運営資金	前 期	前期中途	後 期	後期中途
人 数	3,586名	113名	3,656名	54名
単 価	5,000円	2,500円	5,000円	2,500円
金 額	17,930,000円	282,500円	18,280,000円	135,000円

運営資金合計 36,627,500円

活動資金	前 期	前期中途	後 期	後期中途
人 数	3,586名	113名	3,656名	54名
単 価	3,500円	1,750円	3,500円	1,750円
金 額	12,551,000円	197,750円	12,796,000円	94,500円

活動資金合計 25,639,250円

運営・活動資金合計 62,266,750円

予算 3,650名 運営・活動資金 予算金額 62,050,000円
 運営・活動資金 予算差額 -216,750円

②雑収入

地区研修・協議会繰越金(1,033,762円)
 利息(1,222円)
 合計(1,034,984円)

③地区活動資金繰戻

RA前年度活動費繰戻(371,072円)
 合計(371,072円)

④特別プロジェクト「友愛」に係る全ての収支(各クラブからの拠金額収入及びプロジェクト支出額)は、災害支援積立金勘定に受け入れして処理しています。
 詳細は本号(32～33ページ参照)に記載の「特別プロジェクト友愛のご報告」をご参照ください。
 なお、災害支援積立金支出額(20,996,539円)には、友愛プロジェクト(19,657,134円)の外、首里城修復寄付金(1,000,000円)および、日本赤十字社大阪支部等へのフェイスシールド寄付(339,405円)が含まれています。

監査報告

私は、国際ロータリー第2660地区の2019-2020年度 地区運営資金、地区活動資金および特別会計について監査した結果、適正であることを確認しました。

2020年8月17日

会計監査 松尾 康弘

2019-20年度 地区大会 収支及び監査報告【訂正報告書】

地区大会実行委員会 大会委員長 **藤本和茂**
(大阪西南RC)

ガバナー月信6月号(4ページ掲載)にて報告済の「2019-20年度地区大会収支及び監査報告」の前年度繰越金・次年度繰越金の金額に記載誤りがありましたので、下記の通り、訂正報告させていただきます。

◆収入の部

項目	金額
地区大会資金 3,699名×5,000円 (11/1 会員数)	18,495,000
登録料 3,717名×5,000円 (10/1 会員数)	18,585,000
他地区登録料 37名×5,000円	185,000
晩餐会登録料 383名×20,000円	7,660,000
御祝い金	150,000
雑収入 利息	46
当年度収入合計	45,075,046
前年度繰越金	17,615,603
収入合計	62,690,649

◆支出の部

項目	金額
フレッシュロータリアン昼食会	1,410,032
晩餐会	12,012,232
本会議	5,255,720
友愛の広場・オープニングセレモニー	1,403,190
分科会	2,050,108
顕彰者昼食会・表彰	763,630
来賓接待	721,514
その他の会場関連費	15,559,644
広報・記録	3,059,938
登録・受付	943,707
総務(事務・運営費等)	3,076,322
当年度支出合計	46,256,037
当年度収支差額	-1,180,991
次年度繰越金	16,434,612
支出合計	62,690,649

以上の通り相違ありません。

2020年4月7日

国際ロータリー第2660地区 2019-20年度地区大会 実行委員会

大会委員長 藤本 和茂

大会幹事 吹田 康雄

大阪西南ロータリークラブ 会長 繁野 光一

大会会計 高澤 俊也

監査報告

上記決算書について関係帳簿類と照合監査の結果、正確かつ適正であることを認めます。

2020年5月15日

次年度地区財務委員長 松尾 康弘 (茨木東RC)



地区共同プロジェクト「友愛」最終報告書

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

四宮孝郎

(大阪西南RC)

1. はじめに

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本年3月以降の全ての地区行事が中止を余儀なくされ、ほとんどのクラブの例会も休会が続きました。このような状況下において、治療の最前線で医療活動に従事している方々、日々の社会生活を支える基盤産業に携わる方々、感染防止に心を痛める教育、福祉関係の方々等のご苦勞を目の当たりにし、ほとんどのクラブが支援のために独自の活動を模索され、多くのクラブが困難を押し支え活動を展開されました。そのような中、支援活動を検討する多くのクラブの力を結集し、感染拡大の第2波対策への支援として、医療機関・福祉現場で必要とする医療物資等を調達寄贈するため、地区・クラブの共同プロジェクト「友愛」を立ち上げることとしました。5月連休明けに地区内各クラブにご協力をお願いしたところ、多数のクラブにご賛同を頂き、多額の拠金を頂くと共に、プロジェクトを推進するため多岐にわたりご支援ご協力を賜りました。既に6月24日付で完了報告書を各クラブ宛にお送りしておりますが、ここに、改めてプロジェクトの全容をご報告させていただきます。

2. プロジェクトの内容

(1) 寄贈品の内訳と寄贈先

今回の共同プロジェクト「友愛」は、感染拡大の第2波対策への支援として、医療用テント、防護服、マスク、フェイスシールドを必要とする医療機関、福祉・保育施設等に寄贈したものです。医療用テントの調達については、IM第5組全クラブ参加の共同プロジェクトとしていち早く動いて頂きました。防護服については、大阪クラブを始め、大阪南、大阪北、大阪東4クラブの共同プロジェクトとして、台湾の第3523地区のロータリークラブのご協力を得て調達することが出来ました。また、マスク(マスクカバー・使い捨てマスク)は、IM第4組と地区社会奉仕委員会が、一番必要とされるようになるべく早く届けるとの思いを込め、それぞれのネットワークを活用し寄贈先を選定して頂きました。更に、フェイスシールドについては、市場での調達が困難な中、会員企業のご厚意により6万セットを独自に製造することができ、IM第1, 2, 3, 6組各組の個別プロジェクトとして実施して頂きました。

寄贈品の内訳と寄贈先は以下の通りです。

<表1 プロジェクト概要>

寄贈品目	寄贈数量	寄贈先	概算費用	備考
医療用テント	4基	大阪府	4,950,000円	IM第5組共同プロジェクトとして実施
防護服	3,000着	大阪赤十字病院	4,875,000円	大阪、大阪南、大阪北、大阪東4RC共同プロジェクトとして実施
マスク (使い捨て/マスクカバー)	37,500枚	民間保育園 養護・介護施設	3,193,102円	IM第4組、地区社会奉仕委員会共同プロジェクトとして実施
フェイスシールド	60,000セット	大阪府第二種 感染症指定8病院 を含む14病院	6,402,000円	独自に製造し、IM第1,2,3,6組の各組個別プロジェクトとして実施
小計			19,420,102円	
プロジェクト諸経費			237,032円	郵送料他
合計			19,657,134円	2019-20年度地区資金決算補足注記④(30ページ)参照

(2) 調達資金の内訳

寄贈品調達に必要な費用は表1の通り、1,965万円という多額になりましたが、各クラブからの拠金に加え、地区内80クラブが拠出された地区資金から創設した災害支援積立金も調達資金の一部として使わせて頂き、第2660地区の総力を挙げての実施となりました。

各クラブ拠金	19,101,000円 ※
地区災害支援積立金	556,134円
計	19,657,134円

※2019-20年度地区資金決算の特別会計の部 5.災害支援積立金 [収入の部] コロナ友愛プロジェクトの収入額19,101,000円に一致しています(29ページ参照)。

(3) 公共イメージの向上に関して

ロータリーの公共イメージ向上施策の一環として、今回のプロジェクト友愛の概要紹介と医療用テント寄贈式典のご案内を大阪府府政記者会、主要マスコミ各社に配布しました。その結果、新聞各紙にも報道され、また、テレビメディアでは朝日放送、大阪テレビのニュースに大きく取り上げられました。

IM各組の寄贈式の様子は地区ウェブサイト「友愛の広場」に数多く投稿されていますので、是非ご覧ください。

3. 終わりに

プロジェクト「友愛」は皆様がそれぞれの強みを生かし、役割分担を見事に果たして頂いた成果が出たものと感謝致しております。この他、独自で素晴らしい活動をして頂いたクラブも数多くございます。当プロジェクトは新型コロナウイルスと闘い、社会を支える方々を支援したいという、当地区ロータリアンの皆様の思いの象徴でありました。我々ロータリアンの在り方は、ビジョン声明(「世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指します」)に明確に示されています。さまざまな職業を持つロータリアンがその知識と経験を生かし、「世界を変える行動人」として社会奉仕活動や人道的奉仕活動に取り組むということです。このプロジェクトにより、今年度の地区スローガン「Stand by Youーあなたと共に」を些かなりとも実践できたのではないかと思います。ここに、改めまして皆様のご理解とご協力に心より御礼を申し上げます。

今後、私達はウィルスと共生するという新しいかたちの日常生活や経済活動を通して新たな社会作りに取り組まなければなりません。今後も皆様が新たな社会のニーズに応え新たなロータリー像へのチャレンジを続けられることを切に願うものであります。



月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

2019-20年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー	四宮 孝郎	事務所長	五味 千秋	
地区代表幹事	高谷 晋介	事務所員	栗正 久美	井上 望美
地区副代表幹事	吹田 康雄		船橋 美紗子	杉本 亜鶴巳
	上田 勝嗣		武井 知子	

所在地

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

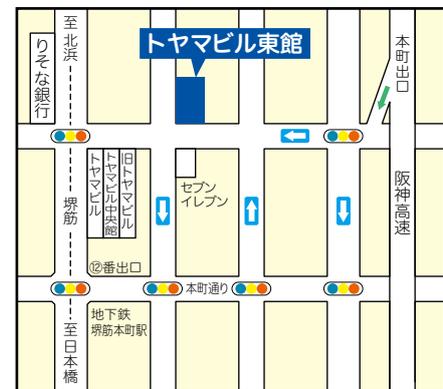
<https://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間

9:30~18:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季休暇 8/13~16
冬季休暇 12/30~1/5



※地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております(最多36名)。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

- | | | | |
|---------|----------------|----------|----------------|
| ●ガバナー | 四宮 孝郎 (大阪西南RC) | ●地区副代表幹事 | 吹田 康雄 (大阪西南RC) |
| ●地区代表幹事 | 高谷 晋介 (大阪西南RC) | ●地区副代表幹事 | 上田 勝嗣 (大阪西南RC) |
| | | ●担当地区幹事 | 仲庭 昭一 (大阪西南RC) |



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp